

平成30(2018)年度
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
報告書
—概要版—

柏原市

目 次

調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査方法	1
3. 回収状況	1
4. 報告書の留意点・見方	1
結果の概要	2
1. 回答者属性	2
2. 就労状況(就学前)	3
3. 平日の定期的な幼稚園や保育所(園)などについて(就学前)	6
4. 幼稚園や保育所(園)などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用意向 について(就学前)	10
5. 病気の際の対応について(就学前・小学生)	12
6. 不定期な子どもを預かるサービスの利用について(就学前・小学生)	15
7. 放課後児童会(学童保育)について(就学前・小学生)	20
8. 子育て支援センターなどについて(就学前)	24
9. 子育てと仕事の両立について(就学前)	30
10. 子育てに関する意識・動向(就学前・小学生)	32
11. 市などに充実させてほしい子育て支援サービス	36
12. 自由意見のまとめ(就学前・小学生)	38

調査の概要

1. 調査目的

「柏原市子ども・子育て支援事業計画（柏原市こども未来プラン）」に沿った子ども・子育て支援に関する様々な取り組みを検証するとともに、「第2期柏原市子ども・子育て支援事業計画」の策定にむけて、市民の皆様が必要としている教育・保育・子育て支援の必要量や施策に対する意向などを把握するため、本アンケート調査を実施しました。

2. 調査方法

就学前児童調査	調査対象者	柏原市内在住の就学前の子どもを持つ保護者1,020人
	調査方法	郵送による配布および回収
	調査時期	平成31(2019)年1月7日（月）～平成31(2019)年2月1日（金）
小学生調査	調査対象者	柏原市内在住の就学中の小学生を持つ保護者1,020人
	調査方法	郵送による配布および回収
	調査時期	平成31(2019)年1月7日（月）～平成31(2019)年2月1日（金）

3. 回収状況

	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童調査	1,020件	544件	53.3%
小学生調査	1,020件	560件	54.9%

4. 報告書の留意点・見方

○表・グラフに付加されている「n」は質問に対する回答者数を表しています。

○結果数値(%)は、少数点第2位を四捨五入しており、内訳の合計が100%にならないことがあります。

○複数回答の場合、回答者数に対する割合を表示しているため、構成比の合計が100%を超えます。

結果の概要

1. 回答者属性

■就学前児童（子どもの年齢別、地区別）

子どもの年齢別	人数	割合
0歳児（平成29(2017)年度生まれ）	95人	17.5%
1歳児（平成28(2016)年度生まれ）	94人	17.3%
2歳児（平成27(2015)年度生まれ）	83人	15.3%
3歳児（平成26(2014)年度生まれ）	107人	19.7%
4歳児（平成25(2013)年度生まれ）	77人	14.2%
5歳児（平成24(2012)年度生まれ）	88人	16.2%
無回答	0人	0.0%
合計	544人	100.0%

地区別	人数	割合
柏原小学校区	96人	17.6%
柏原東小学校区	55人	10.1%
堅上小学校区	3人	0.6%
国分小学校区	83人	15.3%
国分東小学校区	8人	1.5%
堅下小学校区	80人	14.7%
堅下北小学校区	55人	10.1%
堅下南小学校区	52人	9.6%
玉手小学校区	49人	9.0%
旭ヶ丘小学校区	57人	10.5%
校区不明	3人	0.6%
無回答	3人	0.6%
合計	544人	100.0%

■小学生児童（子どもの年齢別、地区別）

子どもの年齢別	人数	割合
1年生（平成23(2011)年度生まれ）	96人	17.1%
2年生（平成22(2010)年度生まれ）	87人	15.5%
3年生（平成21(2009)年度生まれ）	96人	17.1%
4年生（平成20(2008)年度生まれ）	102人	18.2%
5年生（平成19(2007)年度生まれ）	97人	17.3%
6年生（平成18(2006)年度生まれ）	77人	13.8%
無回答	5人	0.9%
合計	560人	100.0%

地区別	人数	割合
柏原小学校区	90人	16.1%
柏原東小学校区	70人	12.5%
堅上小学校区	5人	0.9%
国分小学校区	99人	17.7%
国分東小学校区	7人	1.3%
堅下小学校区	70人	12.5%
堅下北小学校区	37人	6.6%
堅下南小学校区	65人	11.6%
玉手小学校区	54人	9.6%
旭ヶ丘小学校区	63人	11.3%
校区不明	0人	0.0%
無回答	0人	0.0%
合計	560人	100.0%

2. 就労状況(就学前)

1) 就学前児童「母親」の就労状況(就学前問11)

■就労している母親(産休・育休・介護休業中を含む)が60.0%を占め、前回調査より約10ポイント高くなっています。子どもの年齢別でみると、4・5歳児では就労している母親が65%以上となっています。

図 年齢別 母親の就労状況(就学前調査)

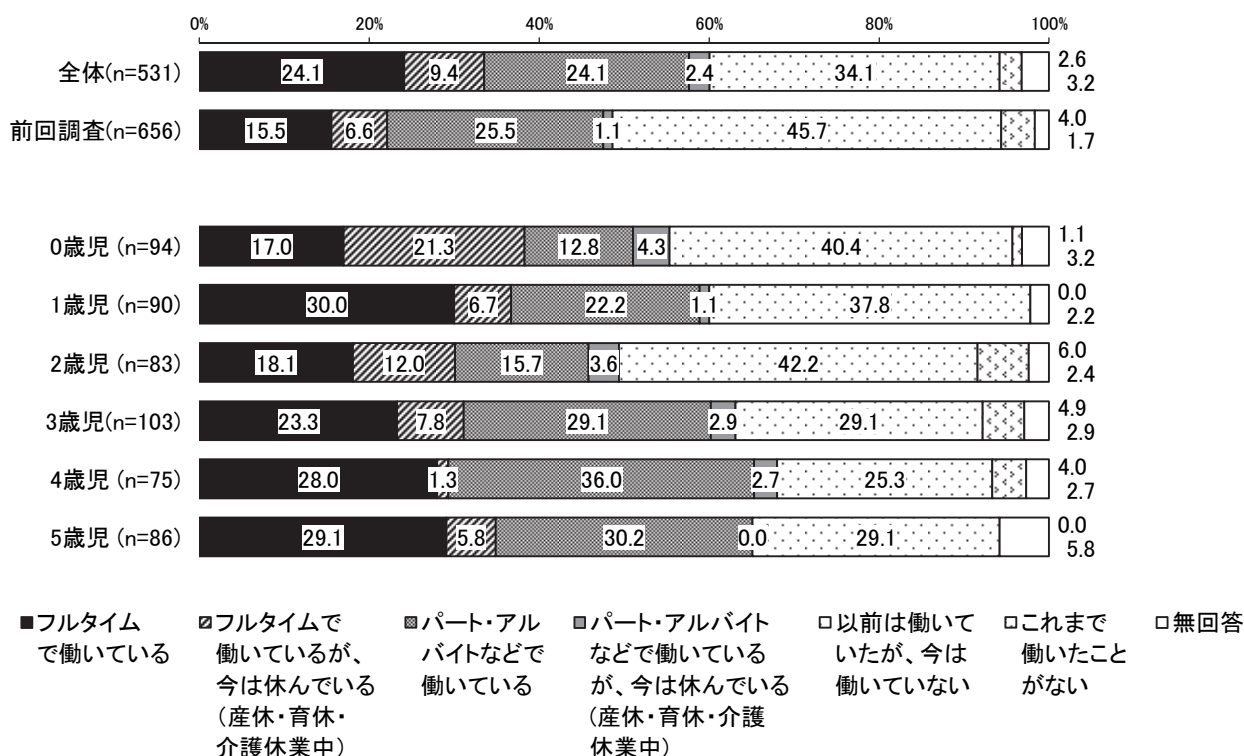
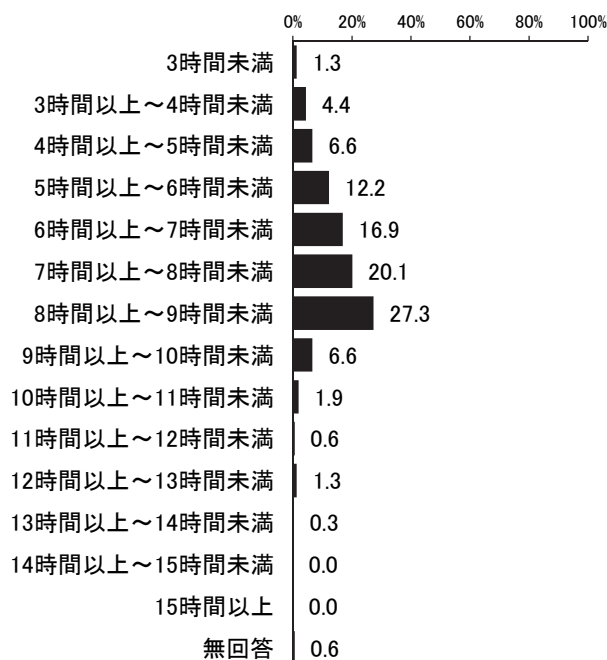


図 母親の1日あたりの労働時間(就学前調査)

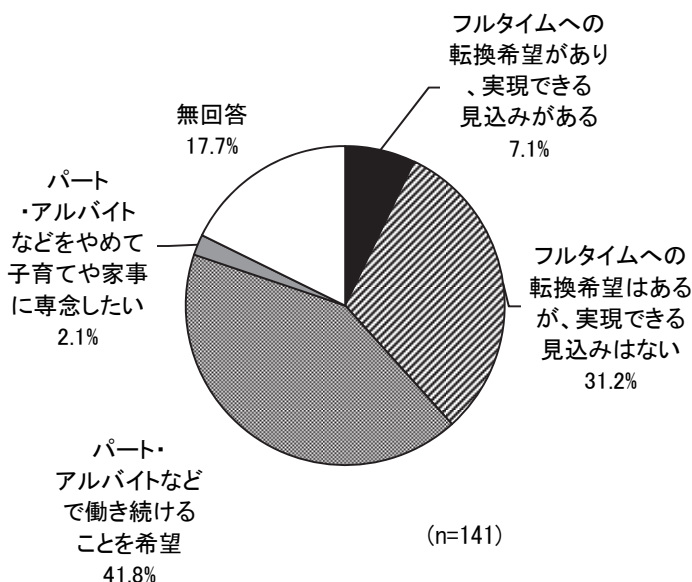
■就労している母親の1日あたりの労働時間は、「8時間以上～9時間未満」が27.3%で最も高く、次いで「7時間以上～8時間未満」が20.1%となっており、7時間以上9時間未満の合計が約50%となっています。



■(n=319)

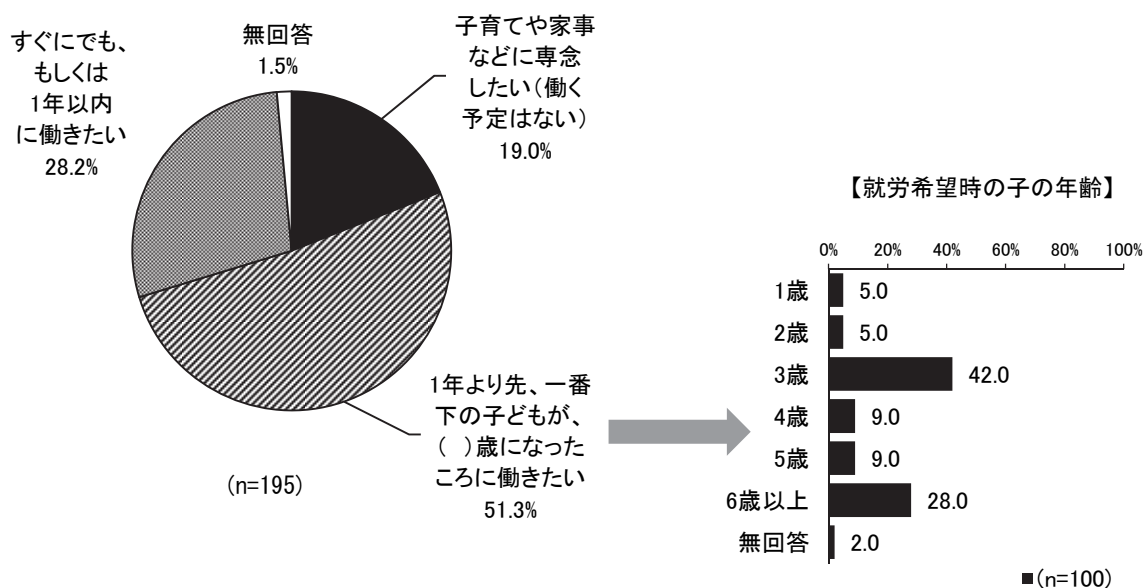
■パート・アルバイトなどで就労している母親（産休・育休・介護休業中を含む）のうち、フルタイムへの転換を希望している人（「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」＋「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」）が38.3%、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」している人が41.8%となっています。

図 パート等で就労している母親のフルタイムへの転換希望（就学前調査）



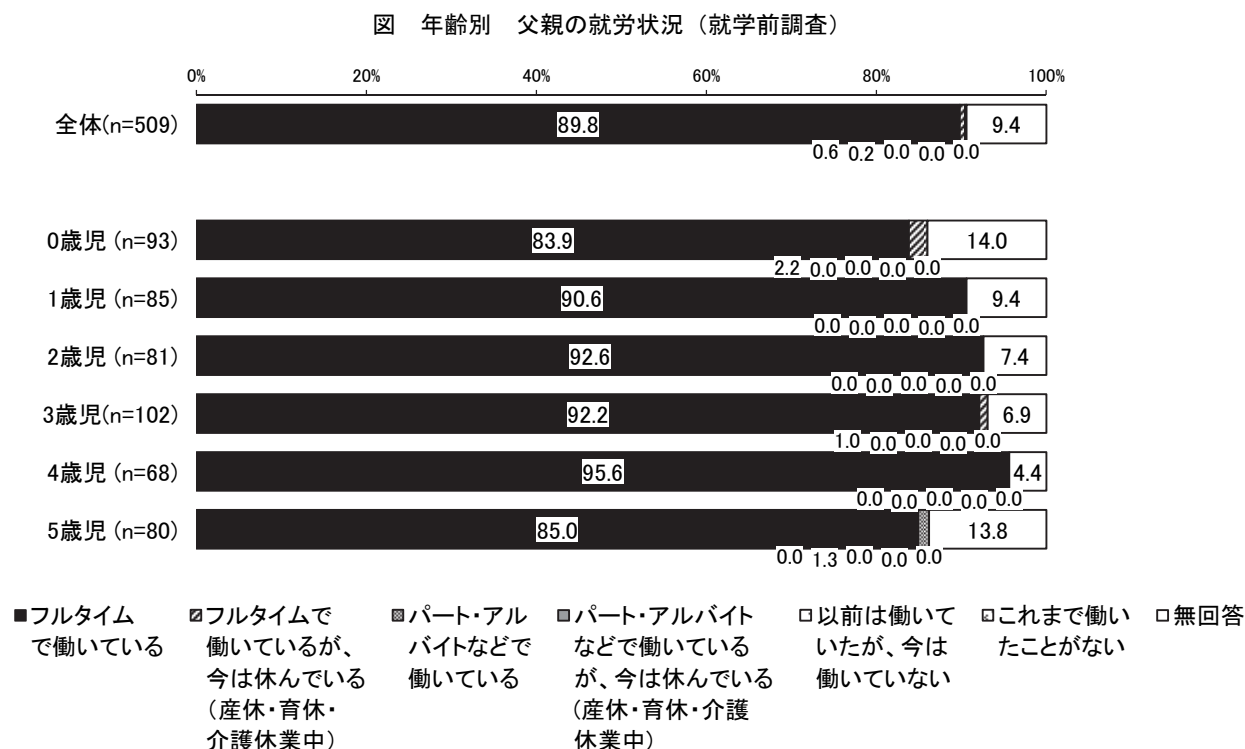
■就労していない母親（「以前は就労していたが、今は就労していない」＋「これまで就労したことがない」）のうち、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」と回答した人は28.2%となっています。

図 就労していない母親のフルタイムへの転換希望（就学前調査）



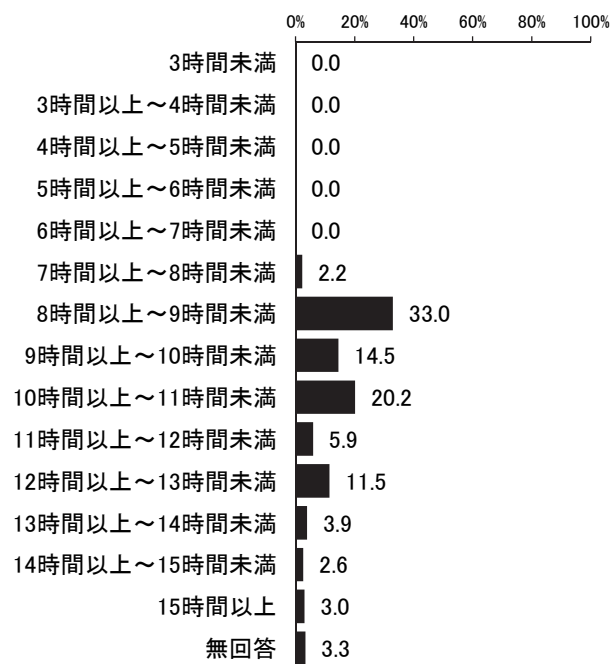
2) 就学前児童「父親」の就労状況（就学前問12）

■父親の就労状況は、「フルタイムで働いている」が回答のほとんどを占めています。



■就労している父親の1日あたりの労働時間は、「8時間以上～9時間未満」が33.0%で最も高く、8時間以上11時間未満の合計が67.7%を占めています。

図 父親の1日あたりの労働時間（就学前調査）



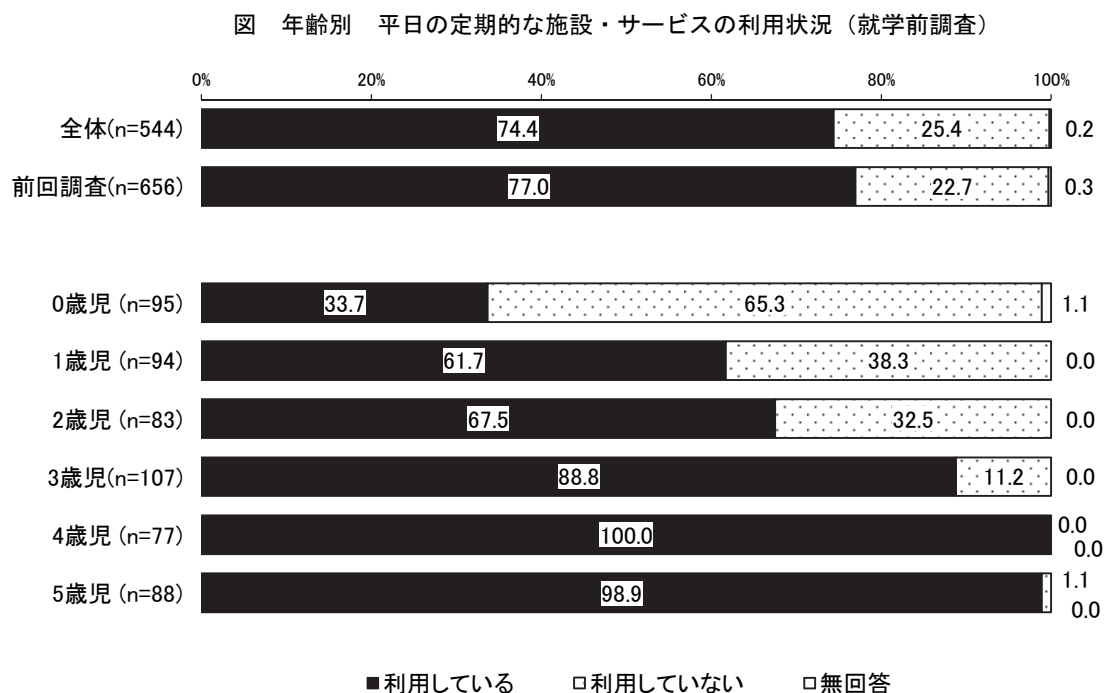
■(n=461)

3. 平日の定期的な幼稚園や保育所(園)などについて(就学前)

1) 平日の定期的な幼稚園や保育所(園)等の施設・サービスの利用状況(就学前問13)

■平日の定期的な施設・サービスの利用状況をみると、「利用している」が74.4%となっています。

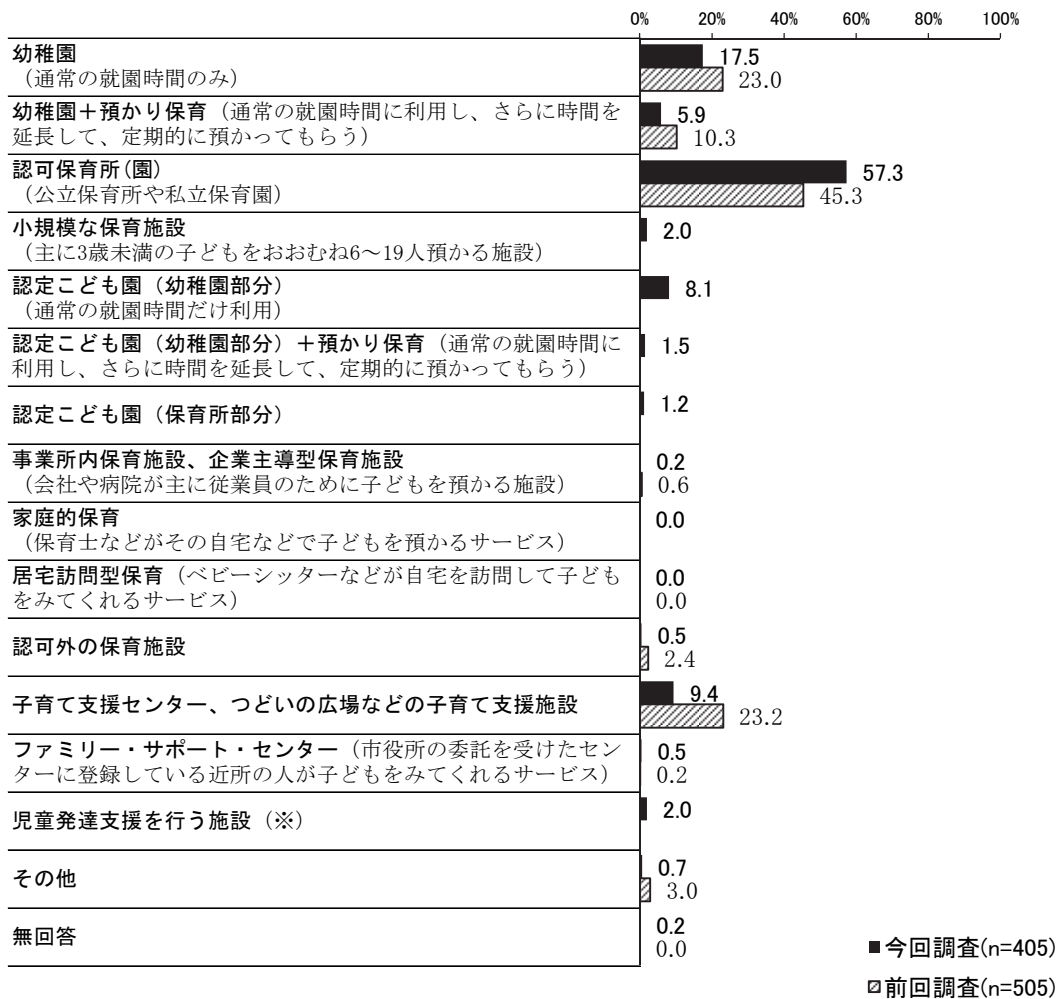
■子どもの年齢別でみると、年齢が高くなるにつれて利用率も高くなり、4・5歳児ではほぼ全員が利用しています。



■平日に定期的に利用している施設・サービスの内容をみると、「認可保育所(園)」が57.3%で最も高く、次いで「幼稚園」が17.5%、「子育て支援センター、つどいの広場などの子育て支援施設」が9.4%、「認定こども園(幼稚園部分)」が8.1%となっています。「認可保育所(園)」は前回調査でも最も割合が高くなっていましたが、今回調査はより割合が高くなっています。

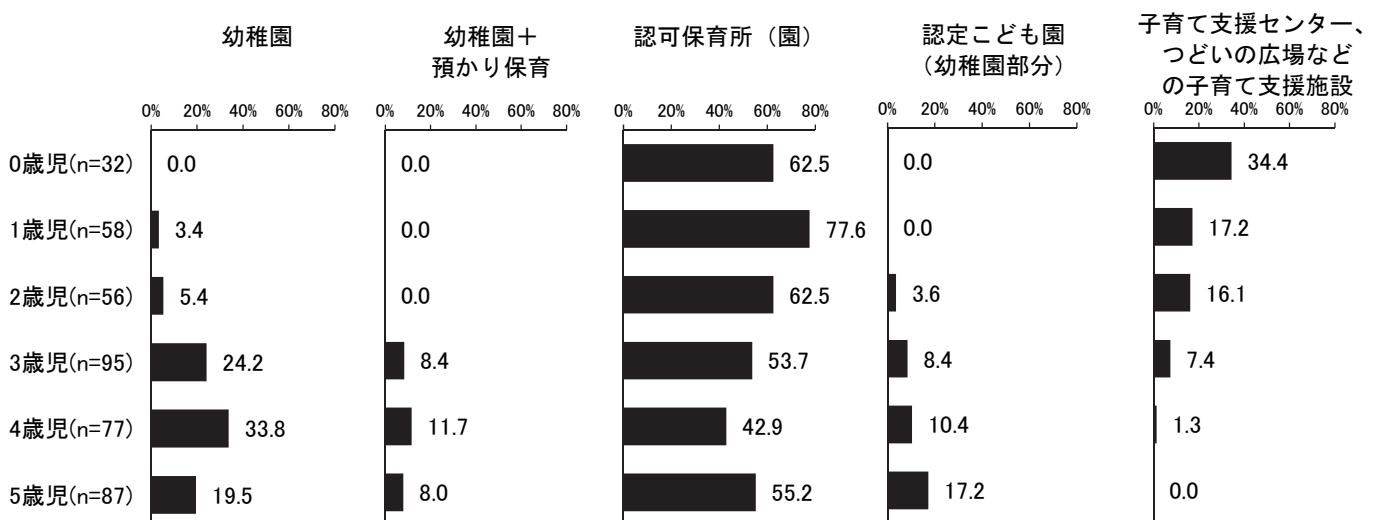
■平日に定期的に利用している施設・サービスのうち、上位5項目について子どもの年齢別でみると、「認可保育所(園)」は1歳児で77.6%、0・2歳児でも60%以上と高くなっています。「子育て支援センター、つどいの広場などの子育て支援施設」は0歳児で34.4%と高くなっています。

図 平日の定期的な施設・サービスの内容（就学前調査）



※児童発達支援センター等、障害児が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活に適應することができるよう、状況・環境に応じて指導及び訓練を行う施設

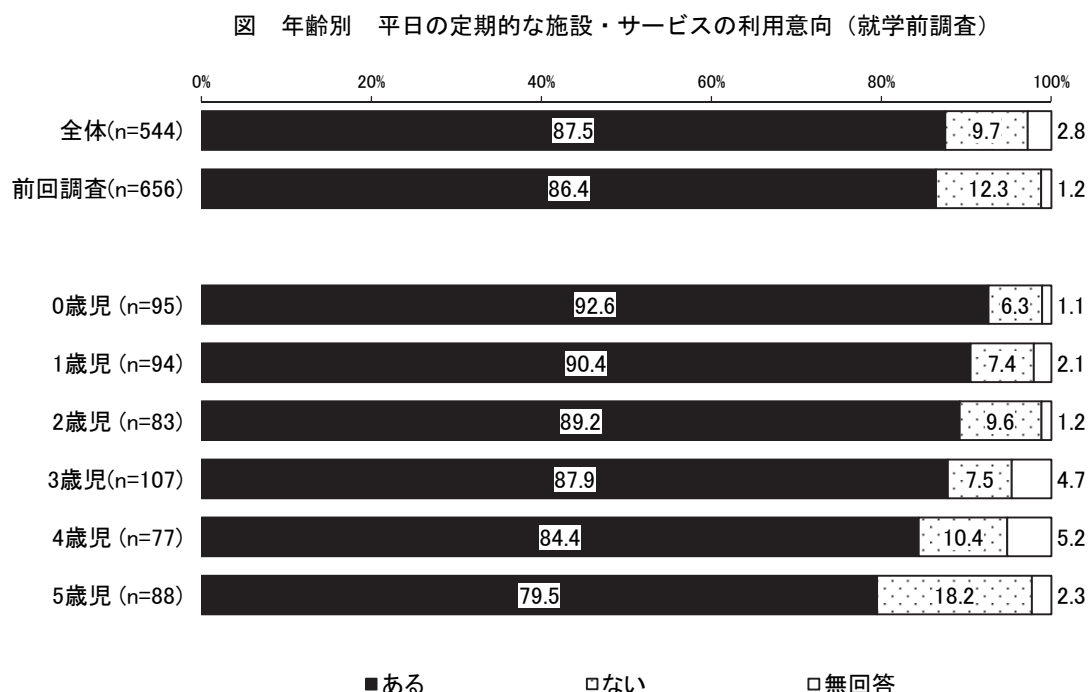
図 年齢別 平日の定期的な施設・サービスの内容（就学前調査）



2) 平日の定期的な幼稚園や保育所(園)等の施設・サービスの利用意向(就学前問15)

■平日に定期的に利用したいサービスの有無についてみると、「ある」が87.5%となっています。

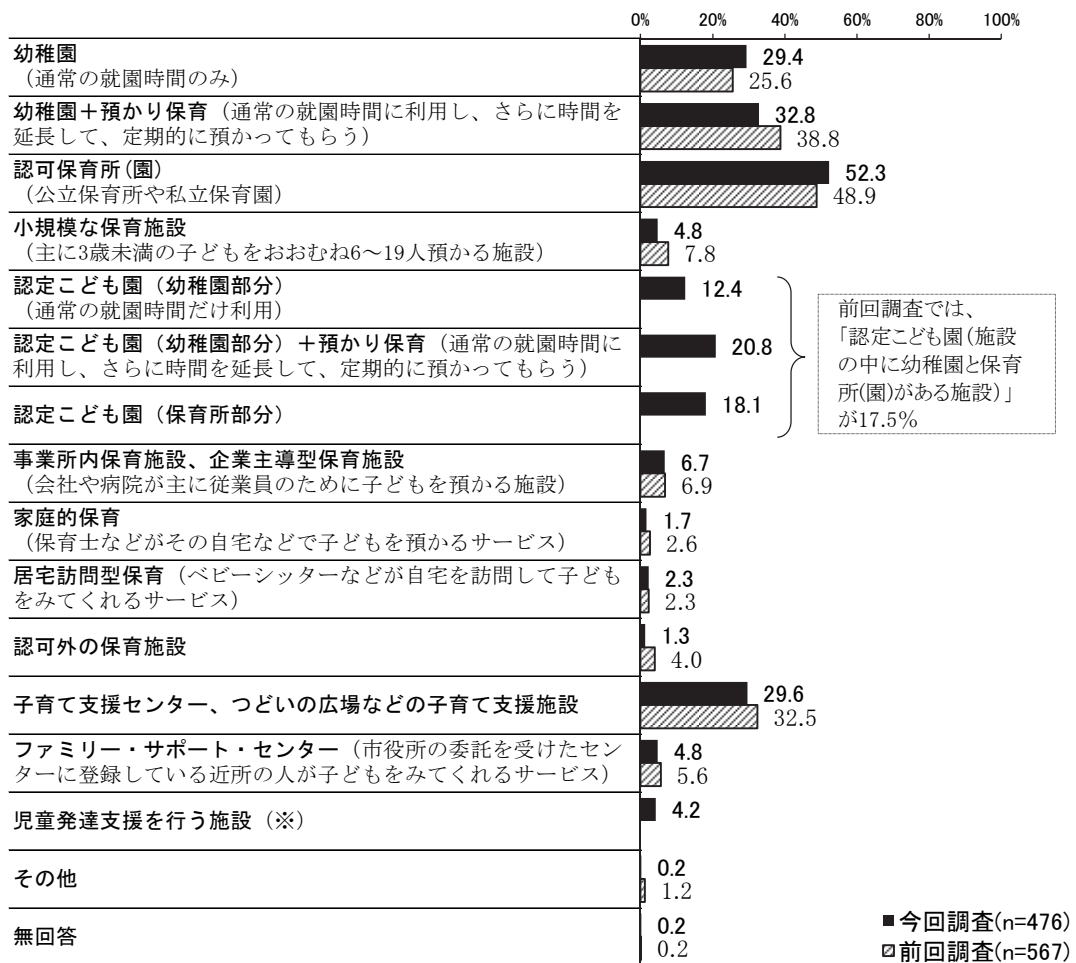
■子どもの年齢別でみると、0～3歳児では約90%、4・5歳児でも約80%になっています。



■平日に定期的に利用したい施設・サービスの内容をみると、「認可保育所(園)」が52.3%で最も高く、次いで「幼稚園+預かり保育」が32.8%、「子育て支援センター、つどいの広場などの子育て支援施設」が29.6%、「幼稚園」が29.4%となっています。

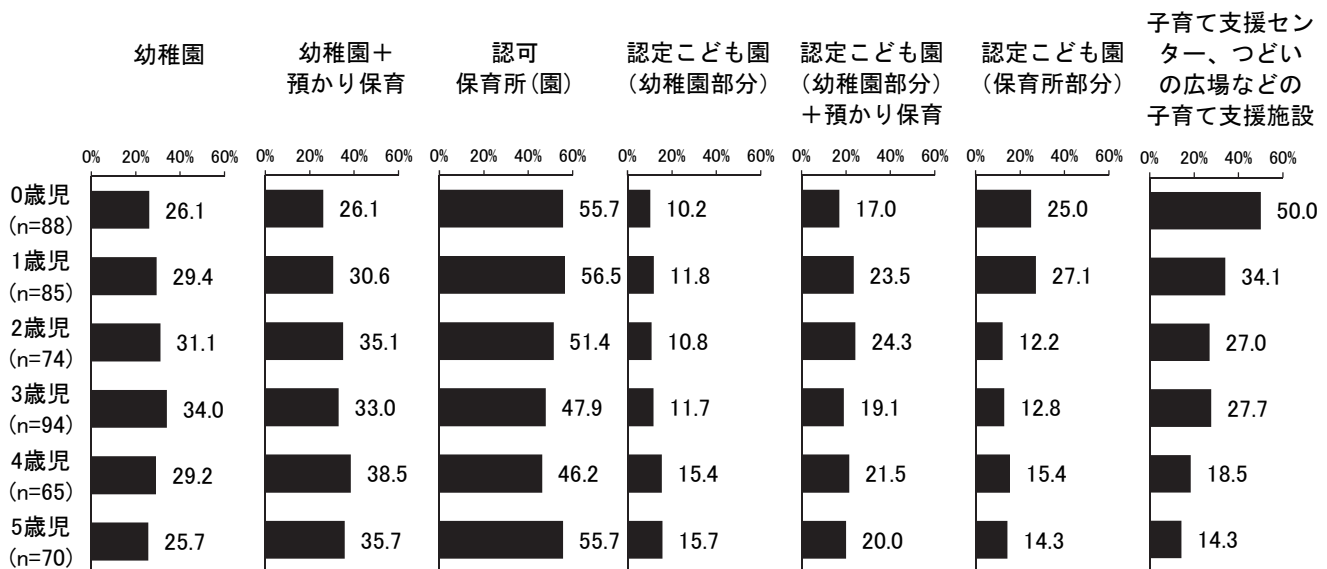
■平日に定期的に利用したい施設・サービスのうち、上位7項目について子どもの年齢別でみると、「認可保育所(園)」はいずれの年齢でも約45～55%と高くなっています。「子育て支援センター、つどいの広場などの子育て支援施設」は0歳児が50.0%と高くなっています。

図 平日に定期的に利用したい施設・サービスの内容（就学前調査）



※児童発達支援センター等、障害児が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活に適應することができるよう、状況・環境に応じて指導及び訓練を行う施設

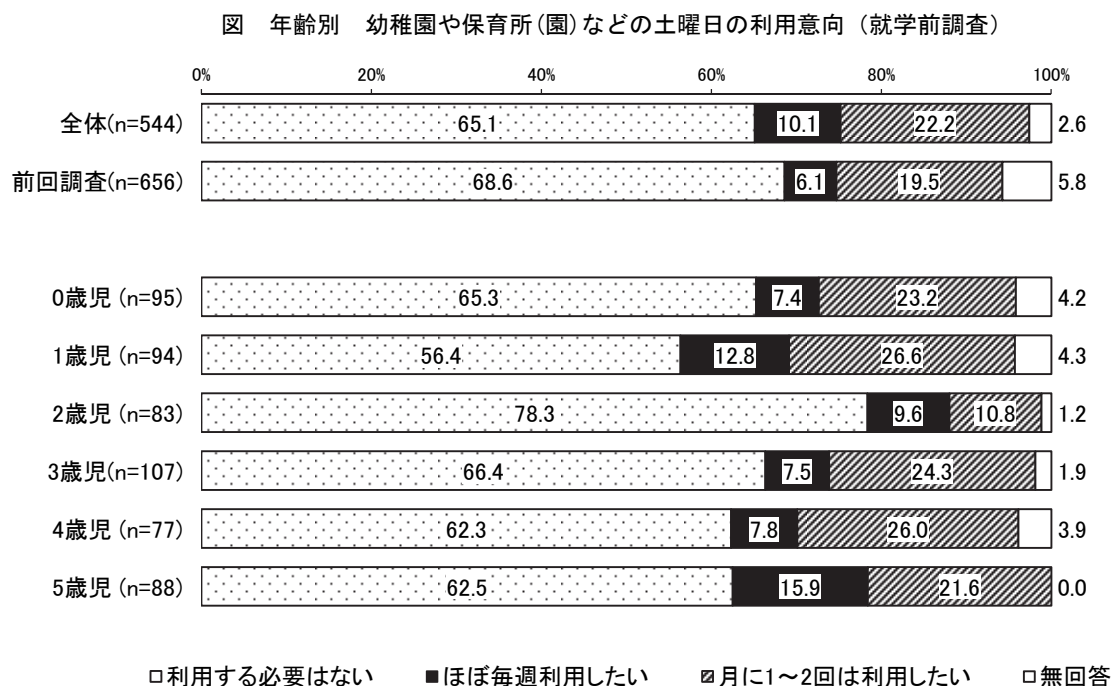
図 年齢別 平日に定期的に利用したい施設・サービスの内容（就学前調査）



4. 幼稚園や保育所(園)などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用意向について(就学前)

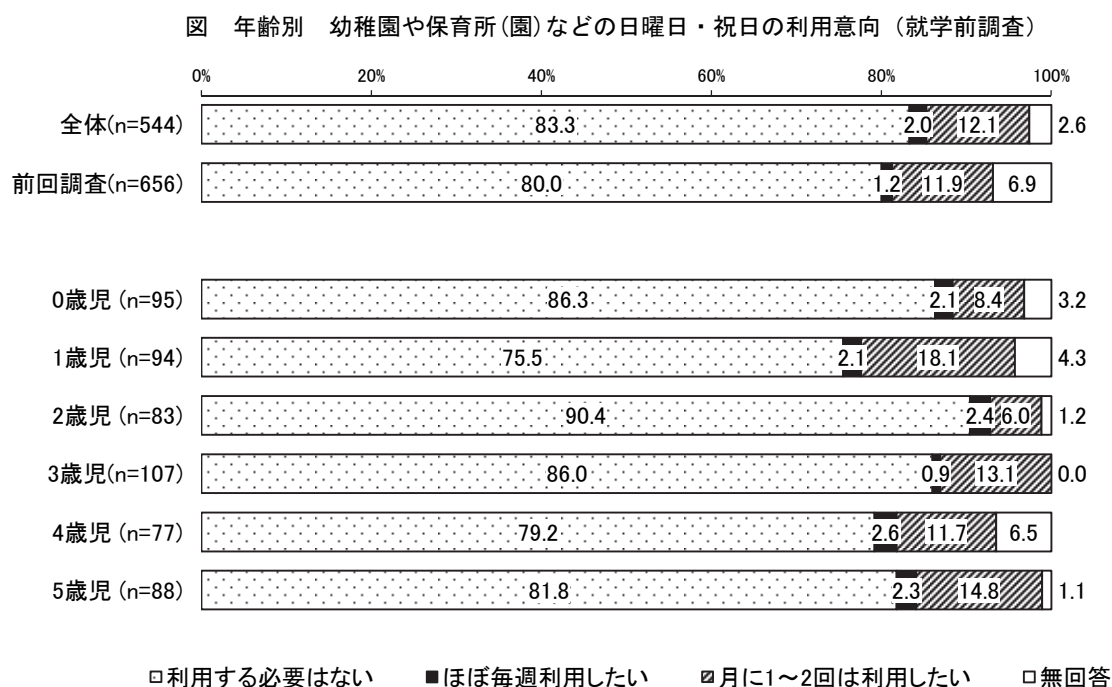
■土曜日の幼稚園や保育所(園)などの利用意向について、「利用する必要はない」が65.1%で最も高くなっています。

■子どもの年齢別でみると、2歳児では「利用する必要はない」が78.3%と高くなっています。

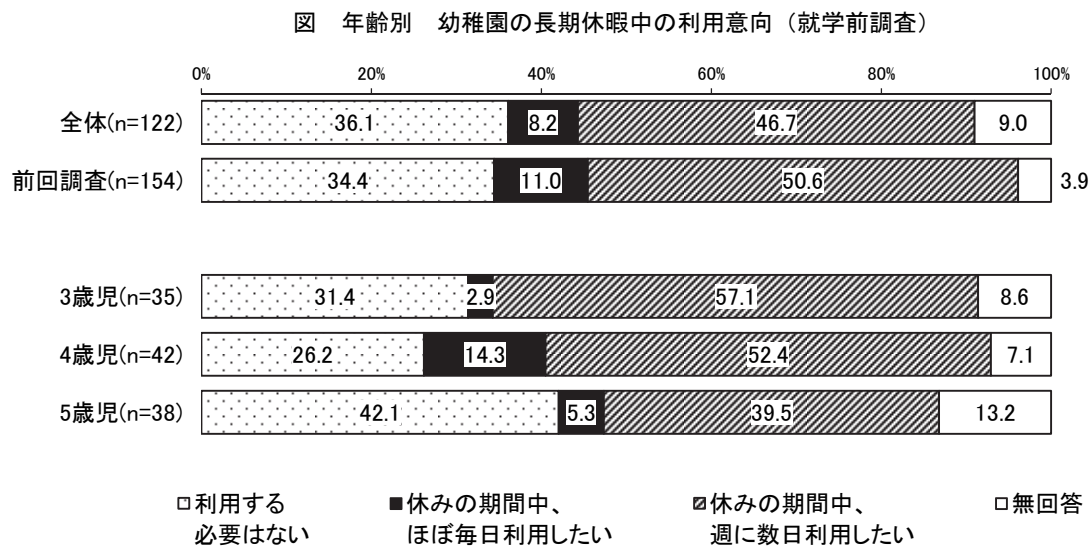


■日曜日・祝日の幼稚園や保育所(園)などの利用意向について、「利用する必要はない」が83.3%で最も高くなっています。

■子どもの年齢別でみると、すべての年齢で「利用する必要はない」が75%以上となっています。



- 夏休み・冬休みなど長期休暇中の幼稚園の利用意向について、「休みの期間中、週に数日利用したい」が46.7%で最も高くなっています。
- 子どもの年齢別でみると、3・4歳児では「休みの期間中、週に数日利用したい」が50%を超えています。



※3歳児未満は回答者数が少ないため、グラフを省略しています。

5. 病気の際の対応について(就学前・小学生)

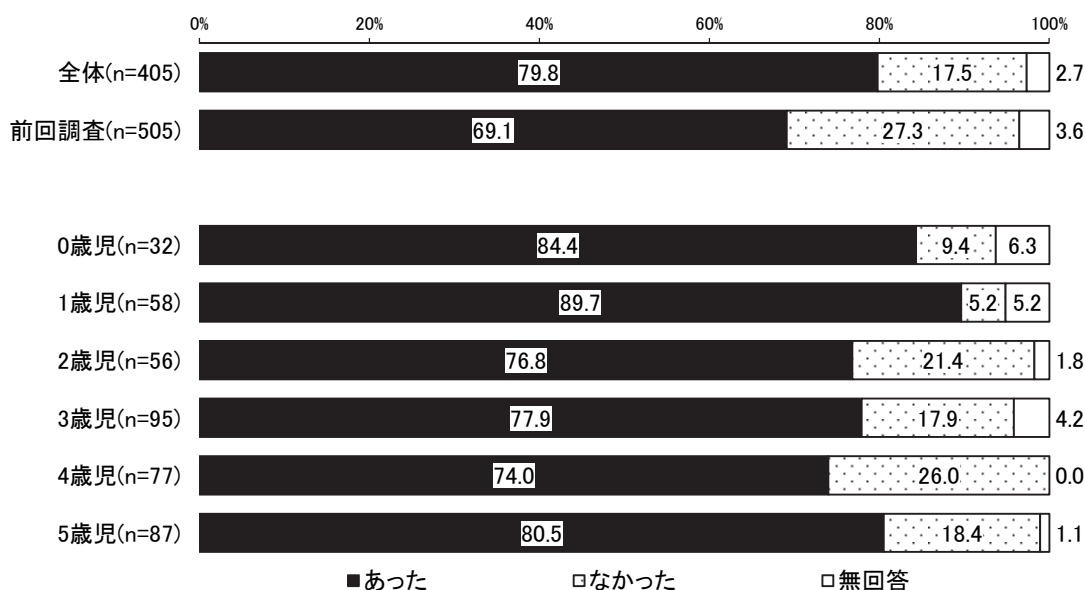
※就学前児童については、平日の定期的な幼稚園・保育所(園)等の施設・サービスを利用している保護者のみ

1) 病気やけがで平日の幼稚園や保育所(園)などの施設やサービスが利用できなかった経験とその対応

(1) 就学前児童(就学前問14・14-1)

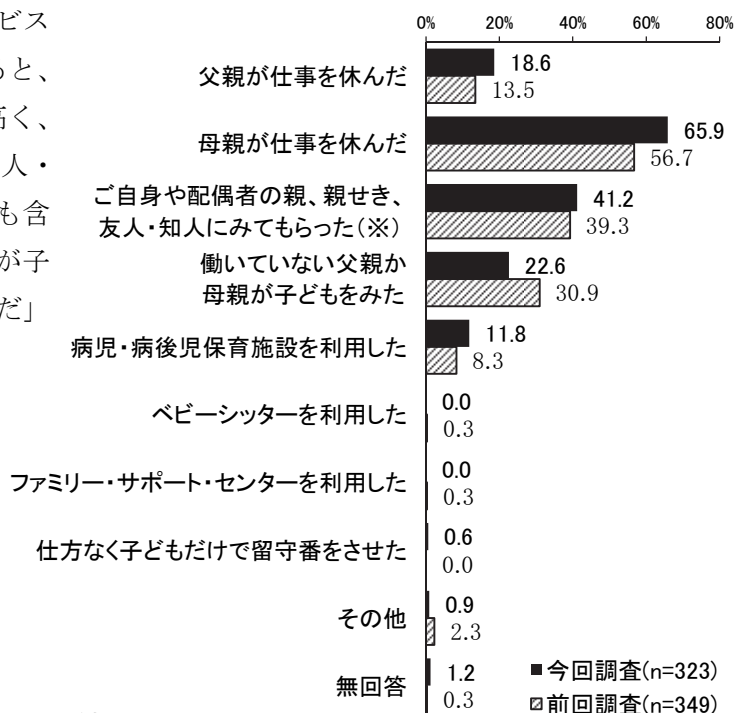
- 病気やけがで平日の幼稚園や保育所(園)などの施設やサービスが利用できなかった経験の有無をみると、「あった」が79.8%と、前回調査の69.1%より割合が高くなっています。
- 子どもの年齢別でみると、施設やサービスが利用できなかった経験のある保護者は、0歳児で84.4%、1歳児で89.7%となっています。

図 年齢別 病気やけがで普段利用している施設・サービスが利用できなかった経験(就学前調査)



- 病気やけがで普段利用している施設・サービスを利用できなかった場合の対処方法をみると、「母親が仕事を休んだ」が65.9%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が41.2%、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が22.6%、「父親が仕事を休んだ」が18.6%となっています。

図 病気やけがで普段利用している施設・サービスを利用できなかった場合の対処方法(就学前調査)



※同居している場合も含む

(2) 小学生（小学生問14・14-1）

■病気やけがで小学校を休まなければならなかった経験の有無をみると、「あった」が70.5%となっています。

■子どもの学年別でみると、小学3・4年生では「あった」が約80%と高くなっています。

図 年齢別 病気やけがで小学校を休まなければならなかった経験（小学生調査）

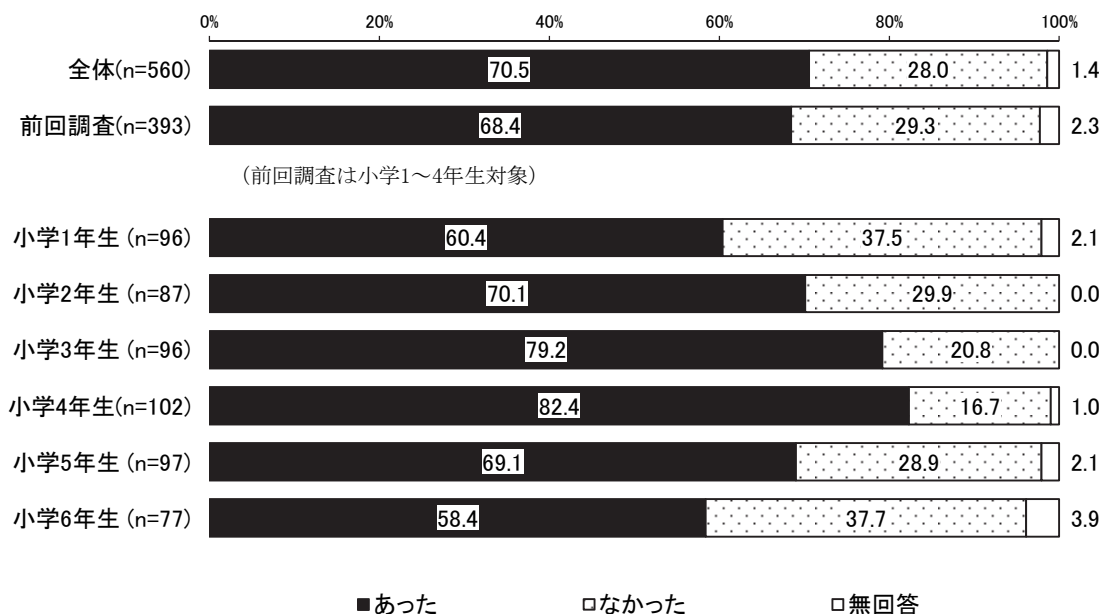
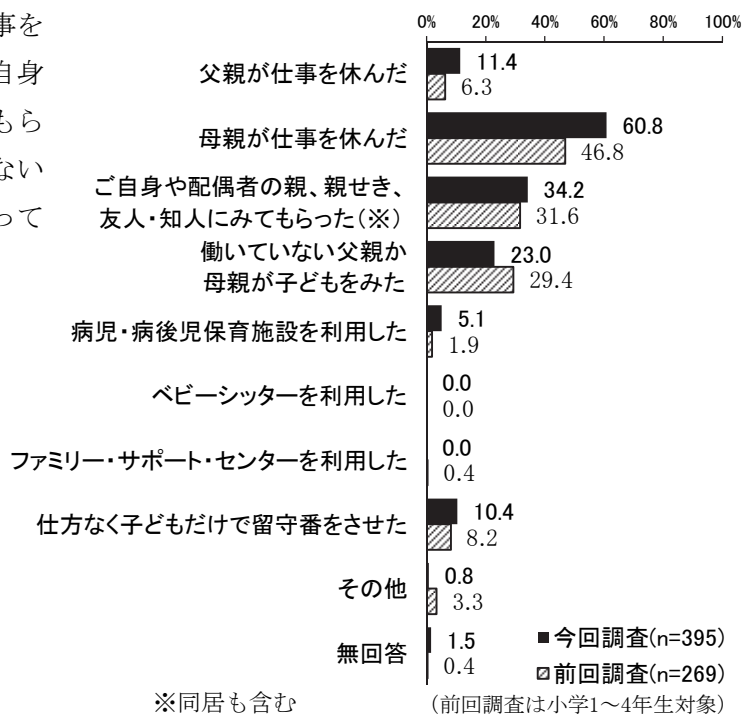


図 病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合の対処方法（小学生）

■病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合の対処方法をみると、「母親が仕事を休んだ」が60.8%で最も高く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居も含む）」が34.2%、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が23.0%となっています。



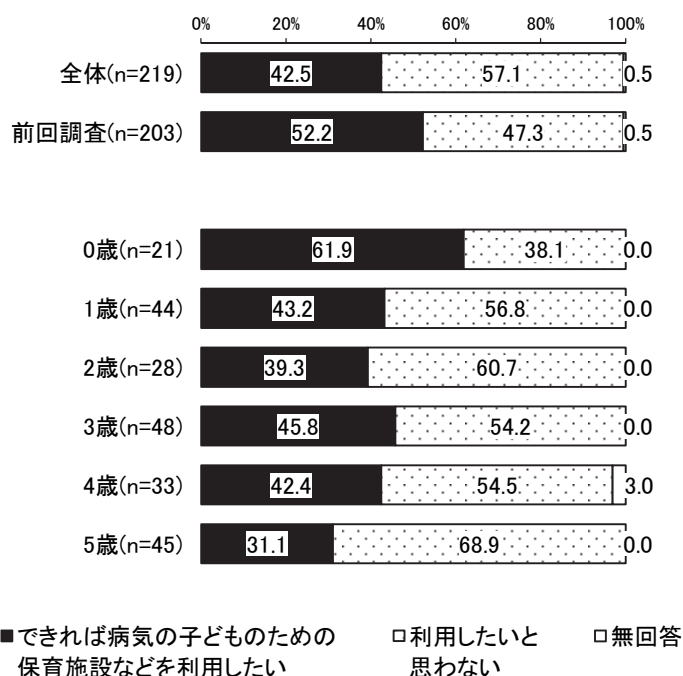
2) 病気やけがで仕事を休んだ人の病気の子どものための保育施設などの利用意向

(1) 就学前児童（就学前問14-2）

■ 病気やけがで普段利用している幼稚園や保育所(園)などの施設・サービスが利用できず、母親や父親が休んで看病した保護者に、病気の子どものための保育施設の利用意向をたずねたところ、「できれば利用したい」が42.5%となっています。

■ 子どもの年齢別でみると、0歳児では「できれば利用したい」が61.9%と、他の年齢と比べて利用意向が高くなっています。

図 年齢別 病気の子どものための保育施設などの利用意向（就学前調査）

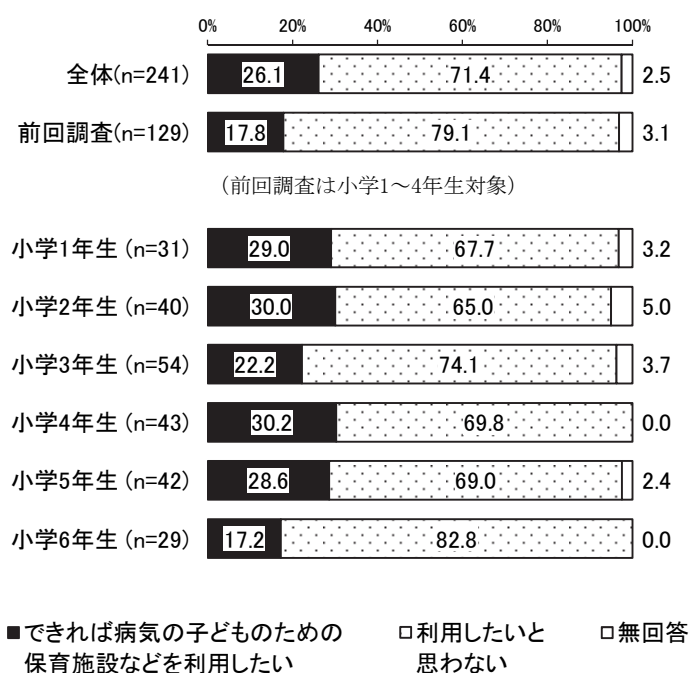


(2) 小学生（小学生問14-2）

■ 病気やけがで小学校を休まなければならなかった際に母親や父親が休んで看病した保護者に、病気の子どものための保育施設の利用意向をたずねたところ、「できれば利用したい」は26.1%となっており、「利用したいと思わない」が71.4%を占めています。

■ 子どもの学年別でみると、いずれの学年でも「利用したいと思わない」が60%以上となっています。

図 年齢別 病気の子どものための保育施設などの利用意向（小学生調査）



6. 不規則な子どもを預かるサービスの利用について(就学前・小学生)

1) 子どもを預かるサービスの「不規則な」利用状況(就学前問26)

■不規則な子どもを預かるサービスの利用経験の有無をみると、「利用していない」が83.1%となっています。

■子どもの年齢別でみると、4歳児では19.5%、5歳児では26.1%が「利用した」となっています。

図 年齢別 不規則な子どもを預かるサービスの利用経験(就学前調査)

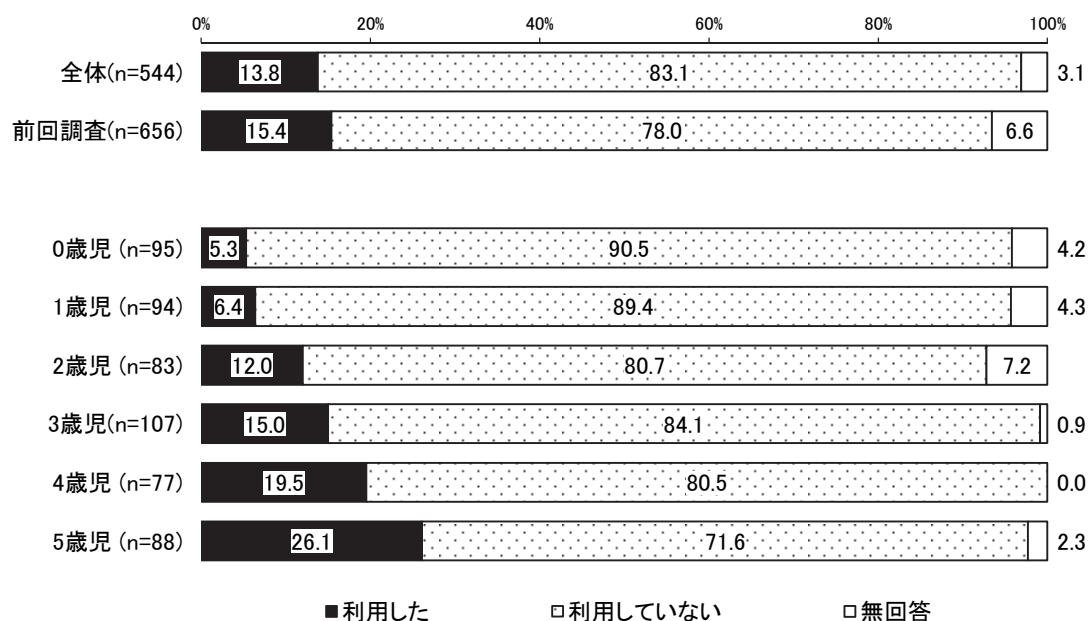
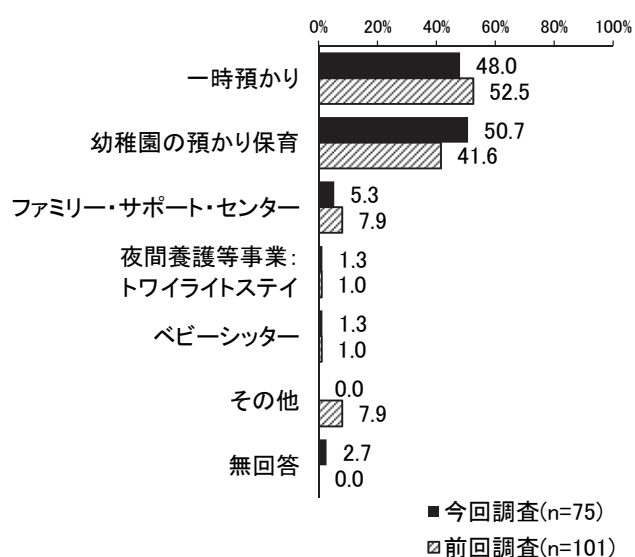


図 不規則な子どもを預かるサービスの利用状況(就学前調査)

■不規則な子どもを預かるサービスの利用状況をみると、「幼稚園の預かり保育」と「一時預かり」がそれぞれ約50%となっています。

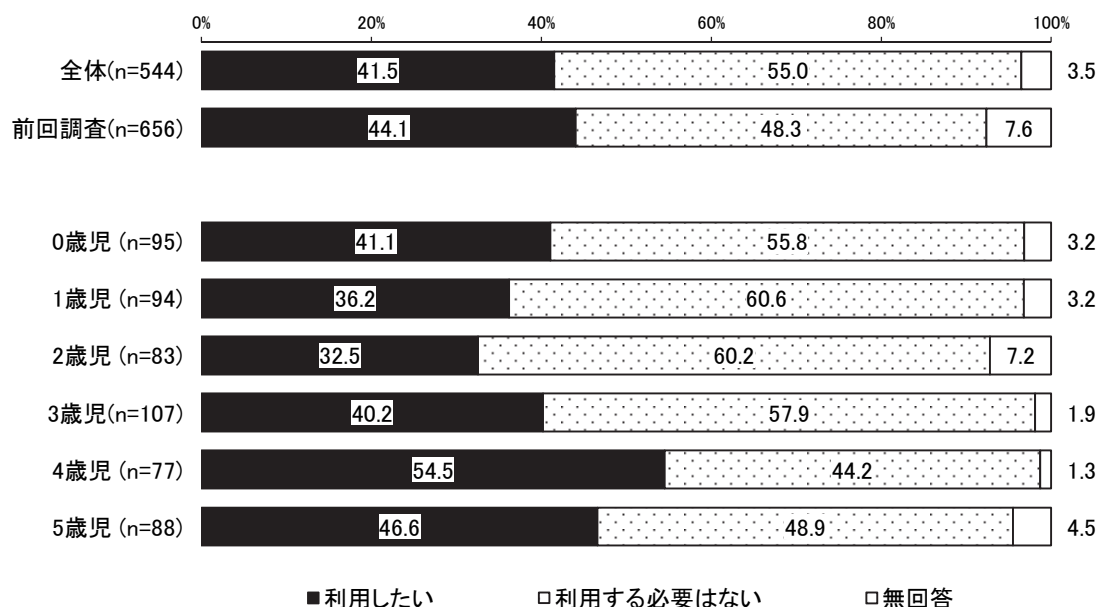


2) 保育施設などで実施されている「一時預かり」の利用意向（就学前問27・27-1）

■ 保育施設などで実施されている「一時預かり」の利用意向をみると、全体では「利用したい」が41.5%となっています。

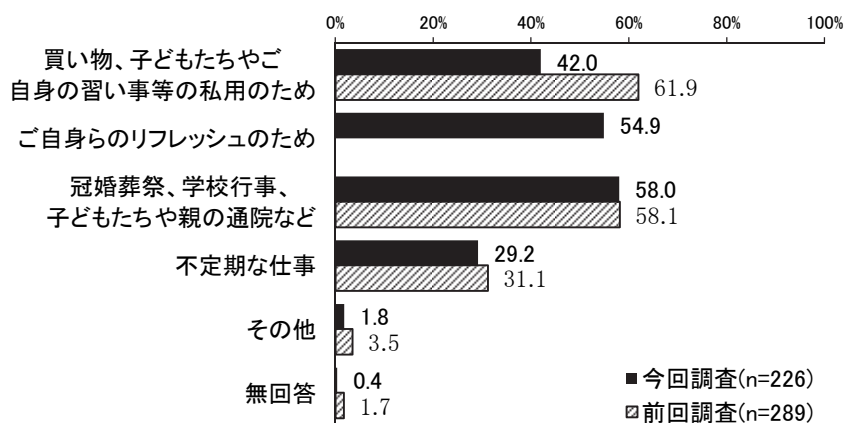
■ 子どもの年齢別でみると、4歳児が最も利用意向が高く、「利用したい」が54.5%となっています。

図 年齢別 「一時預かり」の利用意向（就学前調査）



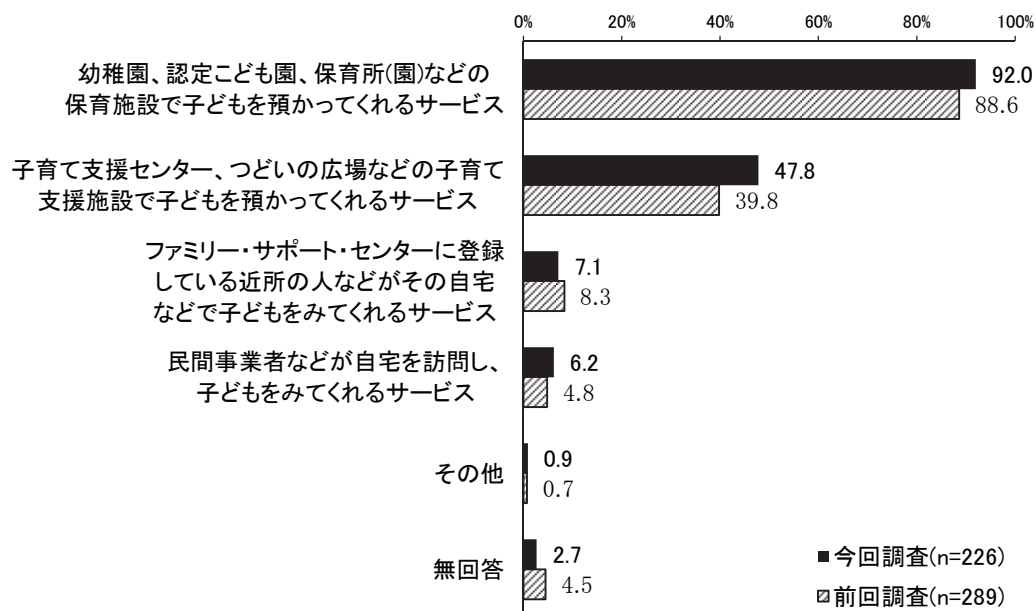
■ 「一時預かり」を利用したい理由をみると、「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が58.0%で最も高く、次いで「ご自身らのリフレッシュのため」が54.9%、「買い物、子どもたちやご自身の習い事等の私用のため」が42.0%となっています。

図 「一時預かり」を利用したい理由（就学前調査）



■「一時預かり」を利用したいと答えた保護者が望ましいと思う「一時預かり」の子育て支援サービスは、「幼稚園、認定こども園、保育所(園)などの保育施設で子どもを預かってくれるサービス」が92.0%で最も高く、次いで「子育て支援センター、つどいの広場などの子育て支援施設で子どもを預かってくれるサービス」が47.8%となっています。

図 「一時預かり」で望ましいと思う子育て支援サービス（就学前調査）



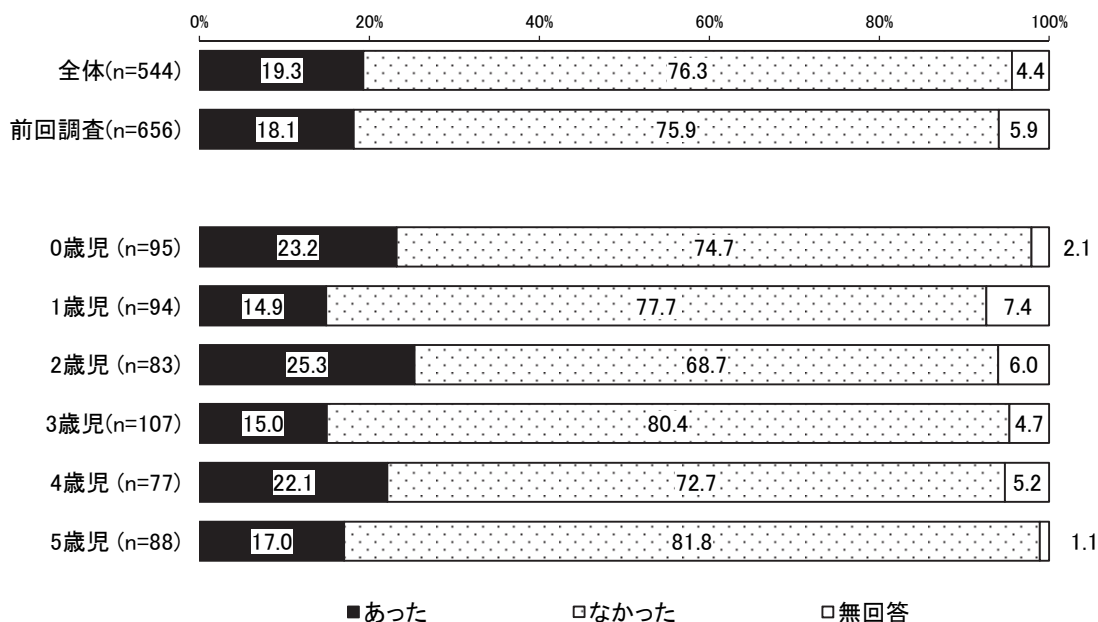
3) 泊まりがけで家族以外に子どもをみてもらう経験の有無とその対応

(1) 就学前児童（就学前問28）

■泊まりがけで家族以外に子どもを預けた経験の有無をみると、「あった」は19.3%となっています。

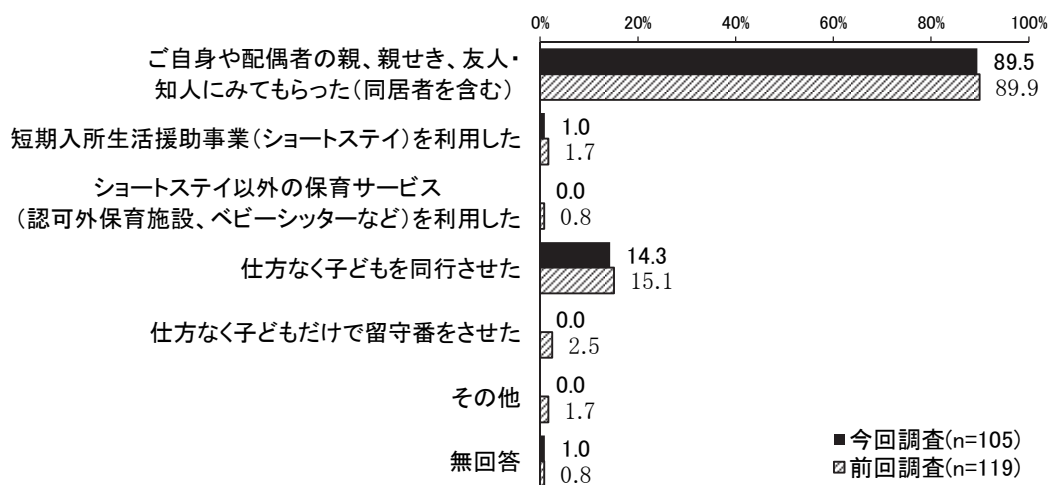
■子どもの年齢別でみると、0歳児と2歳児、4歳児で「あった」が20%を超えています。

図 年齢別 泊まりがけで家族以外に子どもを預けた経験の有無（就学前調査）



■泊まりがけで家族以外に子どもを預けた経験がある保護者におけるその際の対処方法をみると、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居者を含む）」が89.5%で最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が14.3%となっています。

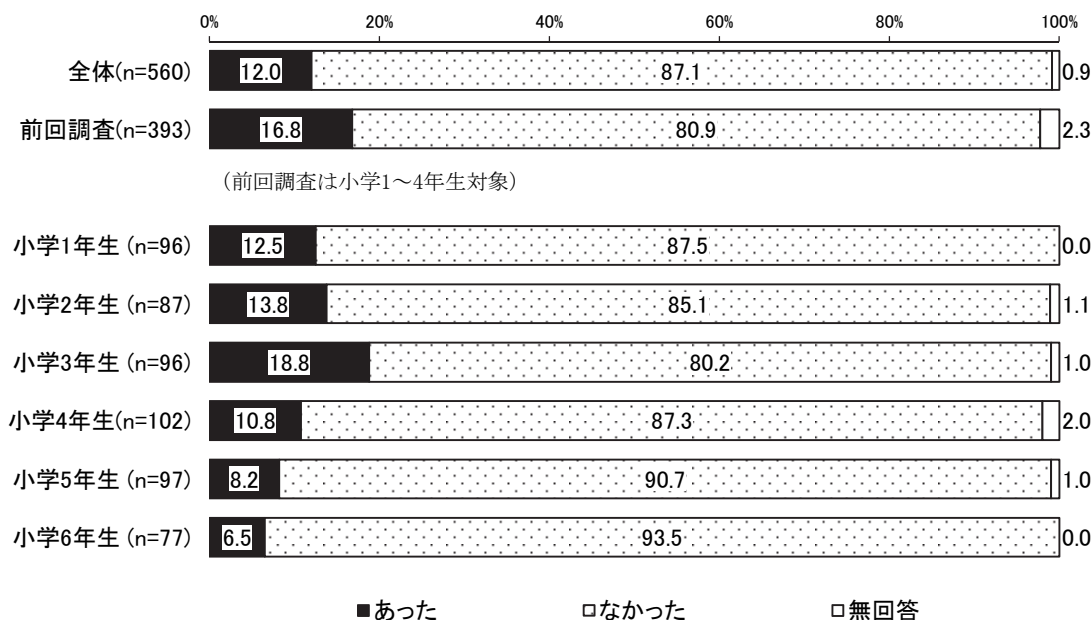
図 泊まりがけ時の対処方法（就学前調査）



(2) 小学生児童（小学生問16）

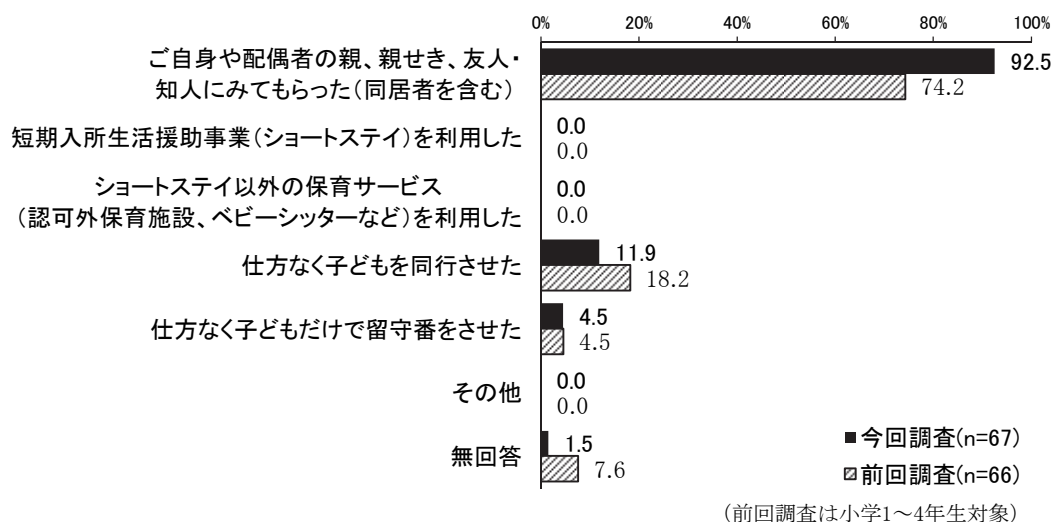
- 泊まりがけで家族以外に子どもを預けた経験の有無をみると、「あった」は12.0%となっています。
- 子どもの学年別でみると、小学3年生では「あった」が18.8%と他の学年に比べてやや高くなっています。

図 年齢別 泊まりがけで家族以外に子どもを預けた経験の有無（小学生調査）



- 泊まりがけで家族以外に子どもを預けた経験がある保護者におけるその際の対処方法をみると、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居者を含む）」が92.5%で最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が11.9%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が4.5%となっています。

図 泊まりがけ時の対処方法（小学生調査）

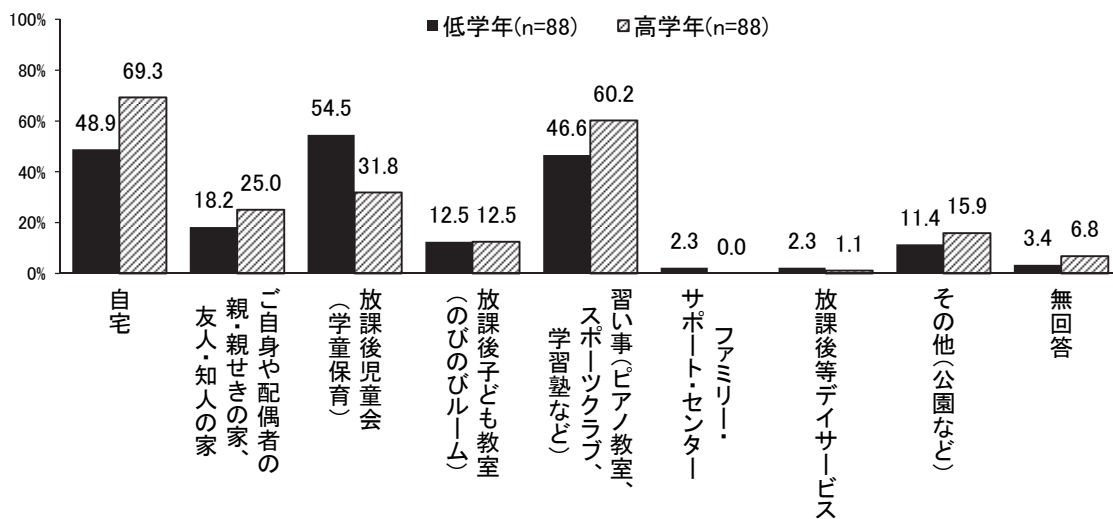


7. 放課後児童会(学童保育)について(就学前・小学生)

1) 5歳児の放課後児童会の利用意向 (就学前問22・23・24・25)

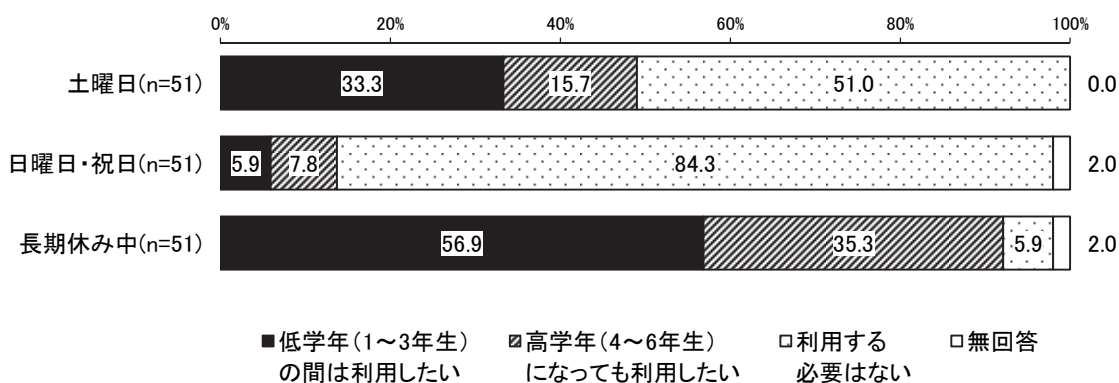
■5歳児における放課後の希望する過ごし方をみると、低学年では「放課後児童会(学童保育)」が54.5%で最も高く、次いで「自宅」が48.9%、「習い事」が46.6%となっています。高学年では「自宅」が69.3%で最も高く、次いで「習い事」が60.2%となっています。

図 希望する放課後の過ごし方 (就学前調査5歳児)



■低学年、高学年で放課後児童会を利用したいと回答した保護者における、土曜日、日曜日・祝日、長期休み中の利用意向をみると、土曜日では「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が33.3%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が15.6%と、約50%の利用意向があります。日曜・祝日では、「利用する必要はない」が84.3%となっています。長期休み中は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が56.9%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が35.3%となっており、利用意向のある人が90%以上を占めています。

図 土曜日・日曜日・祝日・長期休み中の放課後児童会の利用意向 (就学前調査5歳児)

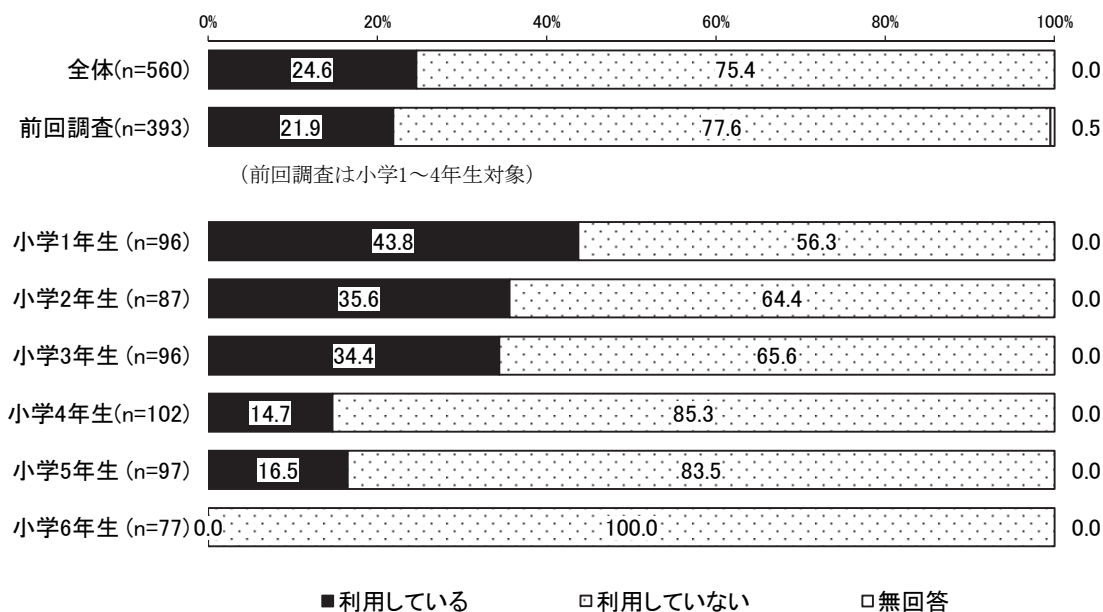


2) 小学生の放課後児童会の利用状況（小学生問11・12-1）

■放課後児童会の利用状況をみると、「利用している」が24.6%となっています。

■子どもの学年別でみると、小学1年生では「利用している」が43.8%ですが、小学2・3年生では30%台となっています。

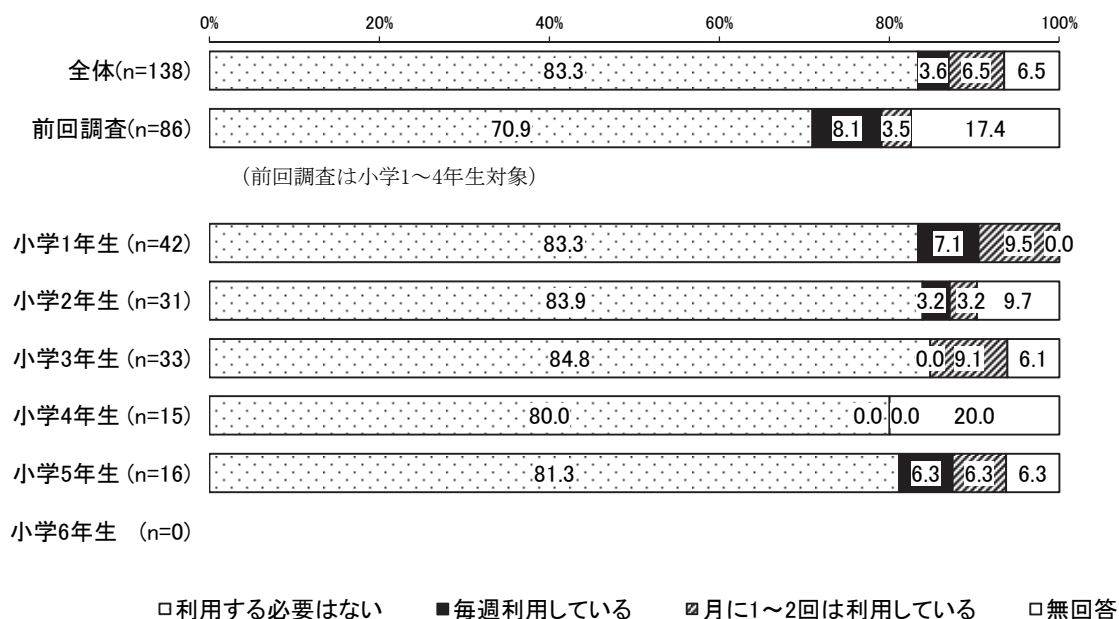
図 学年別 平日の放課後児童会の利用状況（小学生調査）



■放課後児童会を利用している子どもにおける土曜日の利用状況をみると、「利用する必要はない」が83.3%となっています。

■子どもの学年別でみると、いずれの年代でも「利用する必要はない」が80%以上となっています。

図 学年別 土曜日の放課後児童会の利用状況（小学生調査）

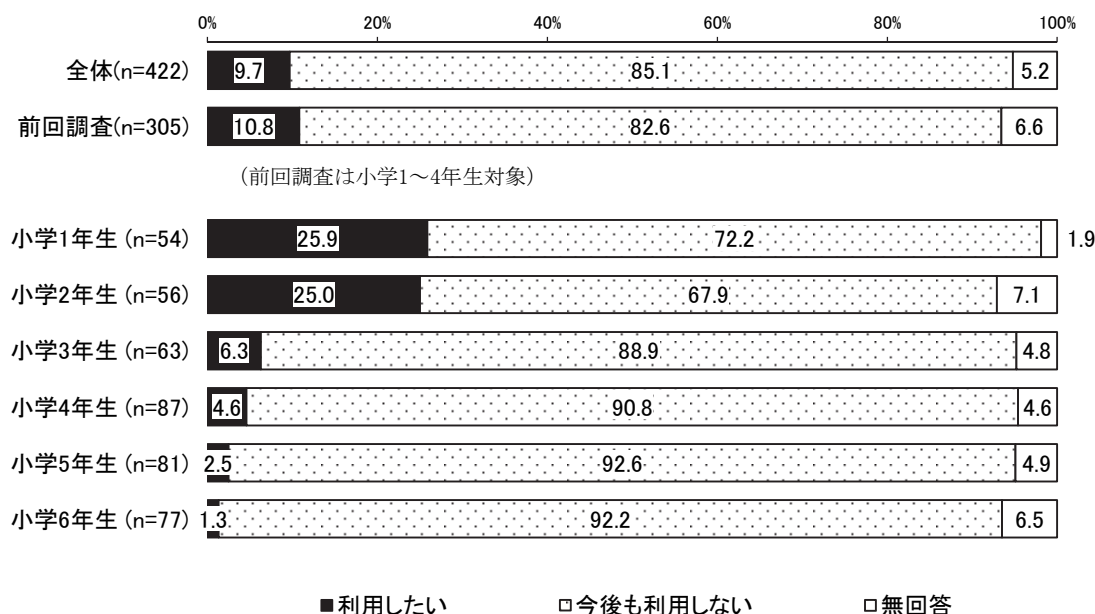


3) 小学生の放課後児童会の利用意向（小学生問12-1・12-4・13-1）

■放課後児童会の未利用者の今後の利用意向をみると、「利用したい」が9.7%となっています。

■子どもの学年別でみると、小学1・2年生では「利用したい」が約25%となっています。

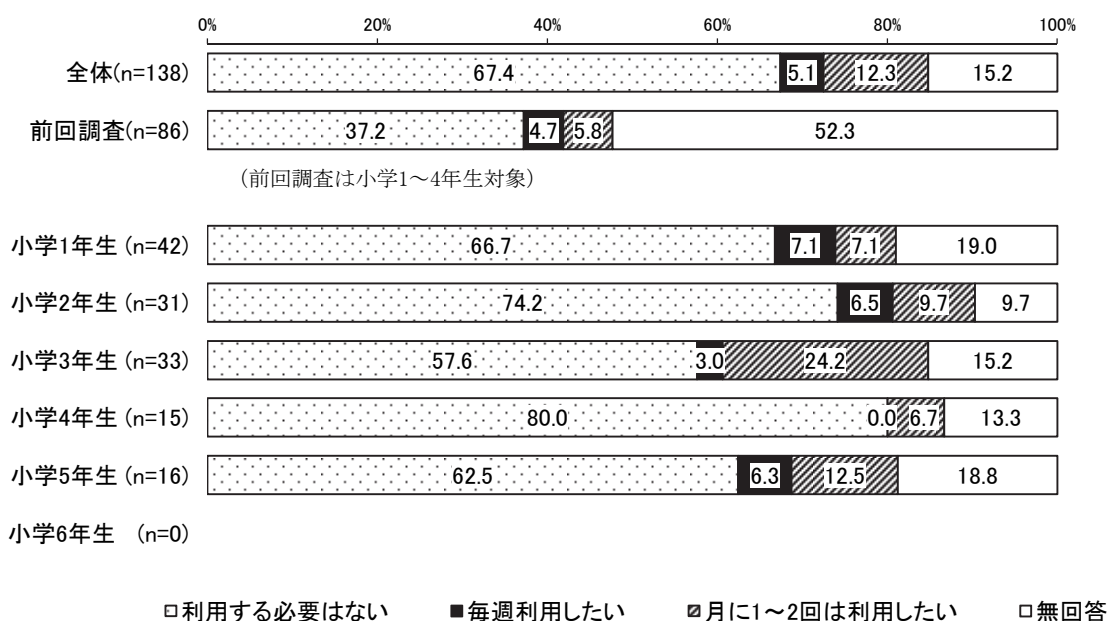
図 学年別 放課後児童会の未利用者の利用意向（小学生調査）



■放課後児童会の利用者において、土曜日の利用意向をみると、全体では「利用する必要はない」が67.4%となっています。

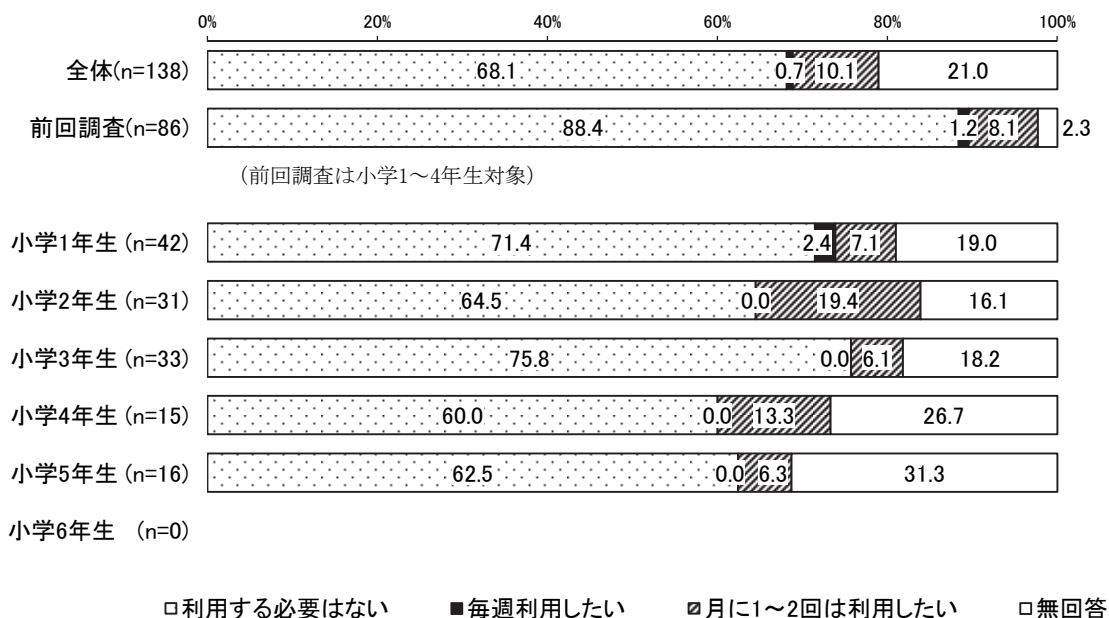
■子どもの学年別でみると、小学3年生では利用したいと思う保護者（「毎週利用したい」＋「月に1～2回は利用したい」の合計）が27.2%となっています。

図 学年別 土曜日の放課後児童会の利用意向（小学生調査）



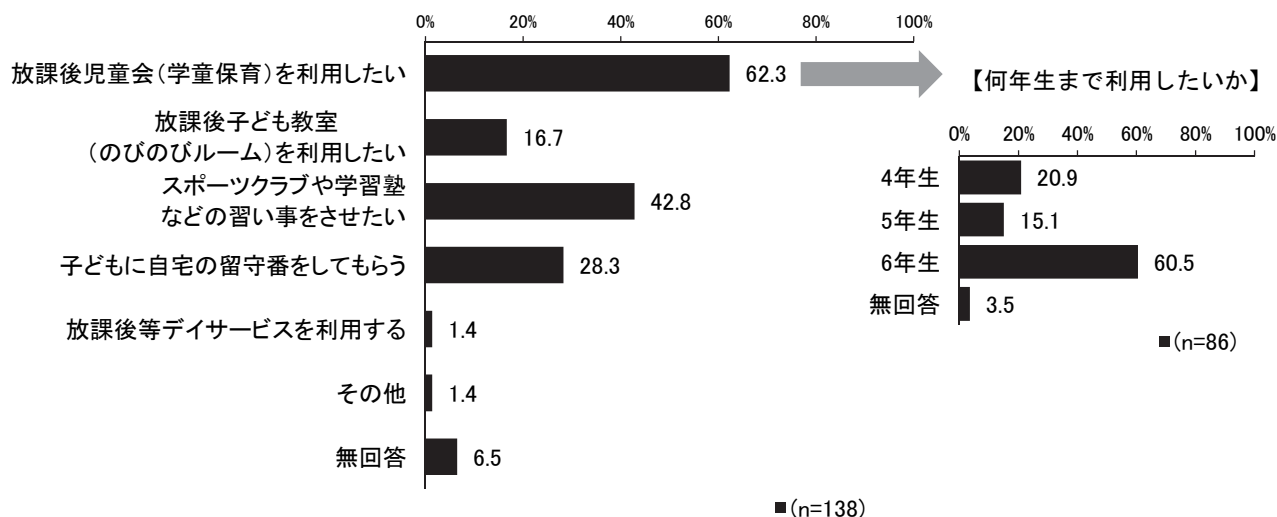
- 放課後児童会の利用者において、日曜日・祝日の利用意向をみると、「利用する必要はない」が68.1%となっています。
- 子どもの学年別でみると、小学2年生では「月に1～2回は利用したい」が19.4%と、他の学年に比べてやや高くなっています。

図 学年別 日曜日・祝日の放課後児童会の利用意向（小学生調査）



- 放課後児童会の利用者における、小学4年生以降の放課後の過ごし方の意向をみると、「放課後児童会（学童保育）を利用したい」が62.3%で最も高く、次いで「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が42.8%、「子どもに自宅の留守番をしてもらおう」が28.3%となっています。
- 小学4年生以降も放課後児童会を利用したいと思う保護者に何年生まで利用したいかたずねたところ、「6年生」が60.5%で最も高くなっています。

図 放課後児童会利用者の小学4年生以降の放課後の過ごし方の意向（小学生調査）

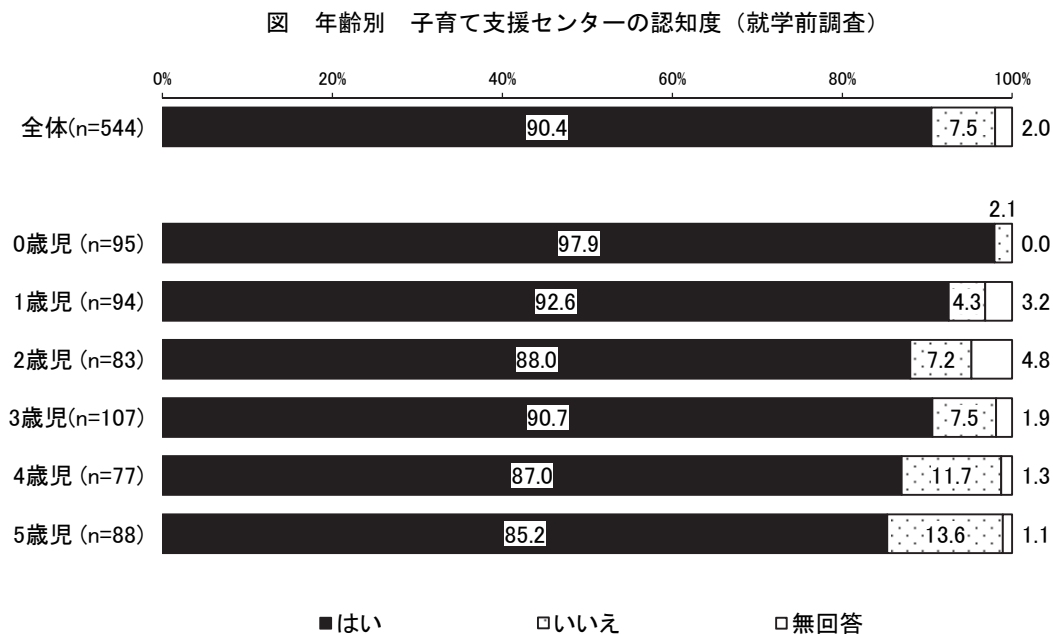


8. 子育て支援センターなどについて(就学前)

1) 子育て支援センターについて(就学前問29・30・30-1・31)

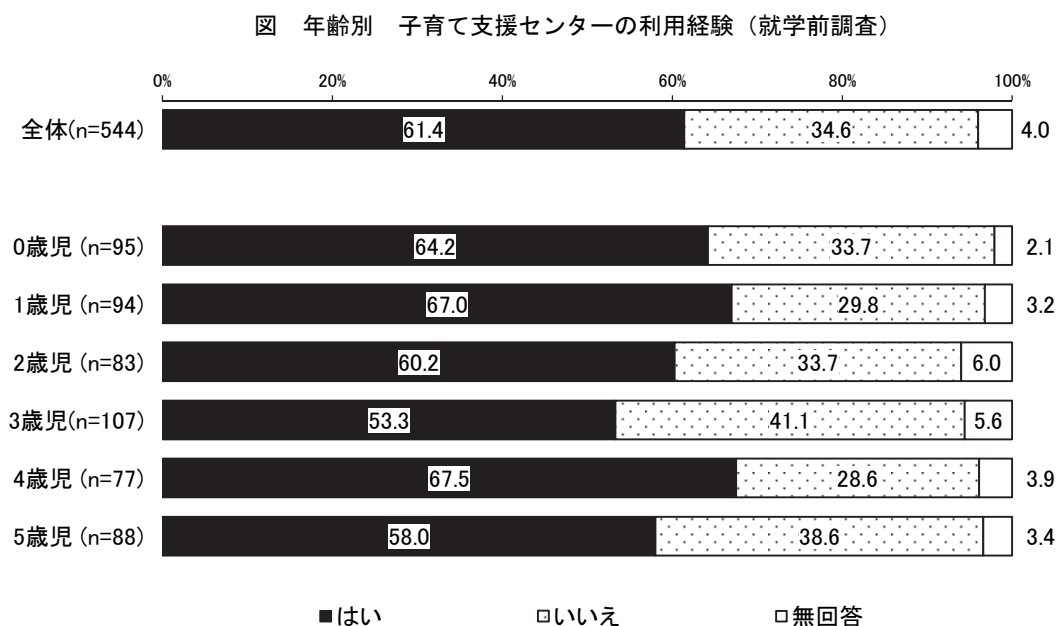
■子育て支援センター(スキップKIDS、ハローKIDS、ハーモニー)の認知度は90.4%と高くなっています。

■子どもの年齢別でみると、0歳児では97.9%と極めて高くなっています。



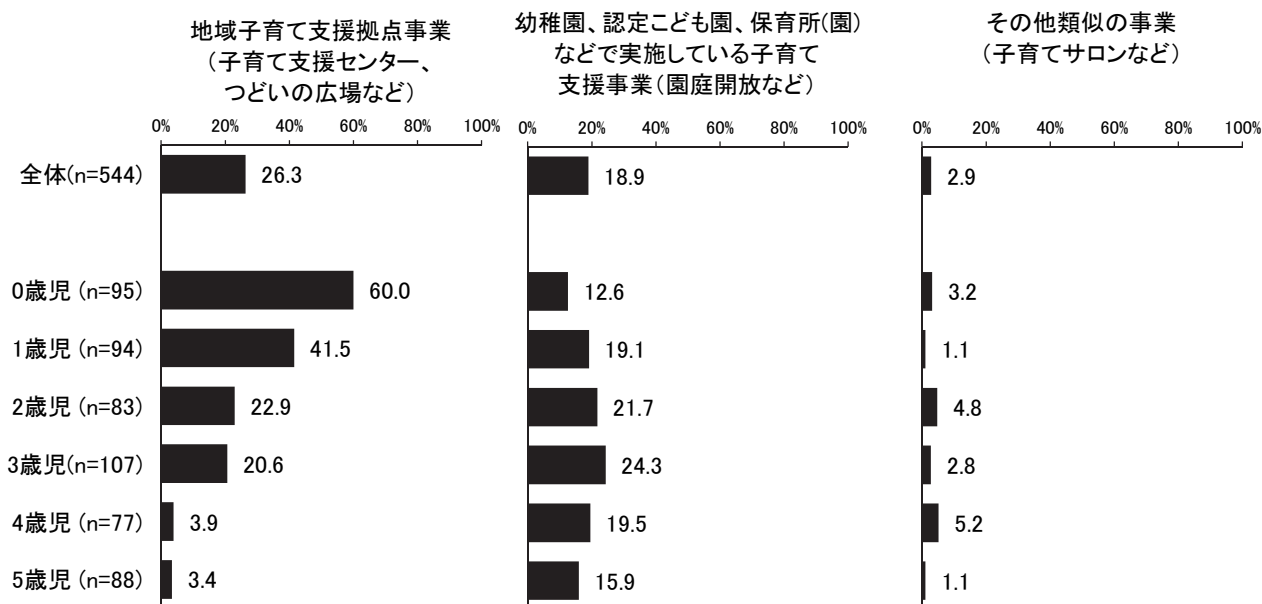
■子育て支援センターの利用経験をみると、全体の61.4%が利用経験ありとなっています。

■子どもの年齢別でみると、3歳児は利用経験が比較的低く、「いいえ」が40%を超えています。



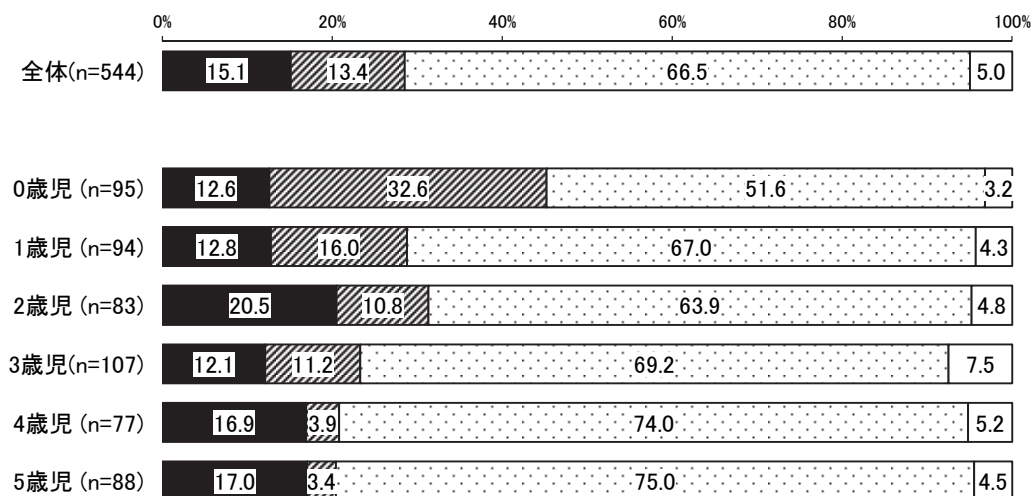
- 子育て支援センターなどの地域子育て支援拠点事業の現在の利用状況をみると、「地域子育て支援拠点事業」を利用している保護者は26.3%となっています。
- 子どもの年齢別でみると、現在、「地域子育て支援拠点事業」を利用している保護者は、0歳児で60.0%と高く、そこから年齢が上がるにつれて利用率は低くなっていきます。

図 年齢別 地域子育て支援拠点事業の現在の利用状況（就学前調査）



- 子育て支援センターなどの地域子育て支援拠点事業の利用意向をみると、「利用していないが、今後利用したい」が15.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が13.4%となっています。
- 子どもの年齢別でみると、0歳児では「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が32.6%と、他の年齢に比べて利用意向が高くなっています。

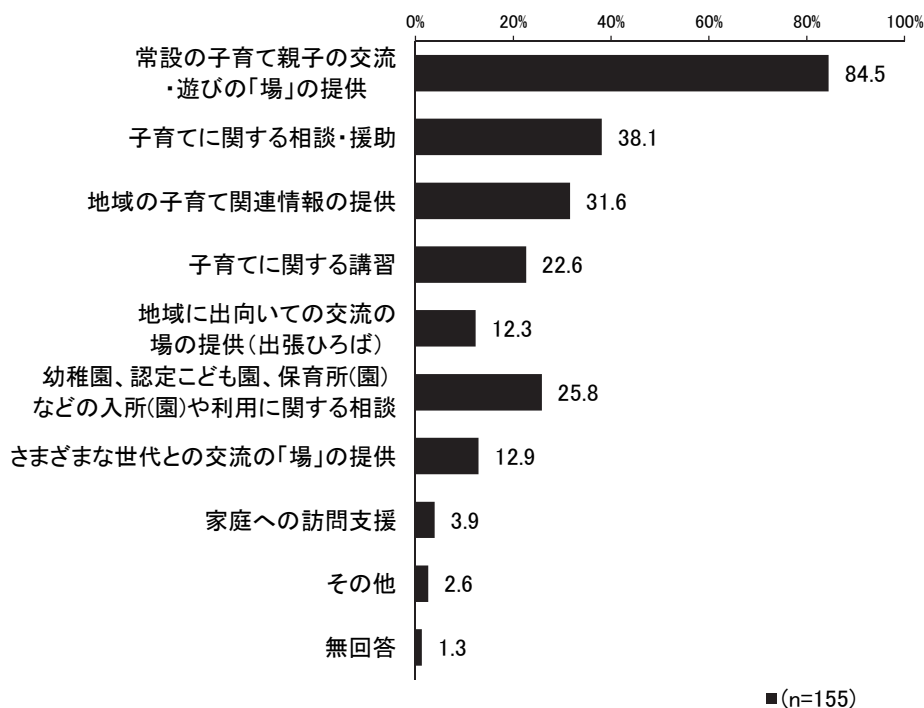
図 年齢別 地域子育て支援拠点事業などの利用意向（就学前調査）



■利用していないが、今後利用したい ■すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい □新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない □無回答

■子育て支援センターなどの地域子育て支援拠点事業で利用したいサービス内容をみると、「常設の子育て親子の交流・遊びの『場』の提供」が84.5%で最も高く、次いで「子育てに関する相談・援助」が38.1%、「地域の子育て関連情報の提供」が31.6%となっています。

図 地域子育て支援拠点事業で利用したいサービス内容（就学前調査）

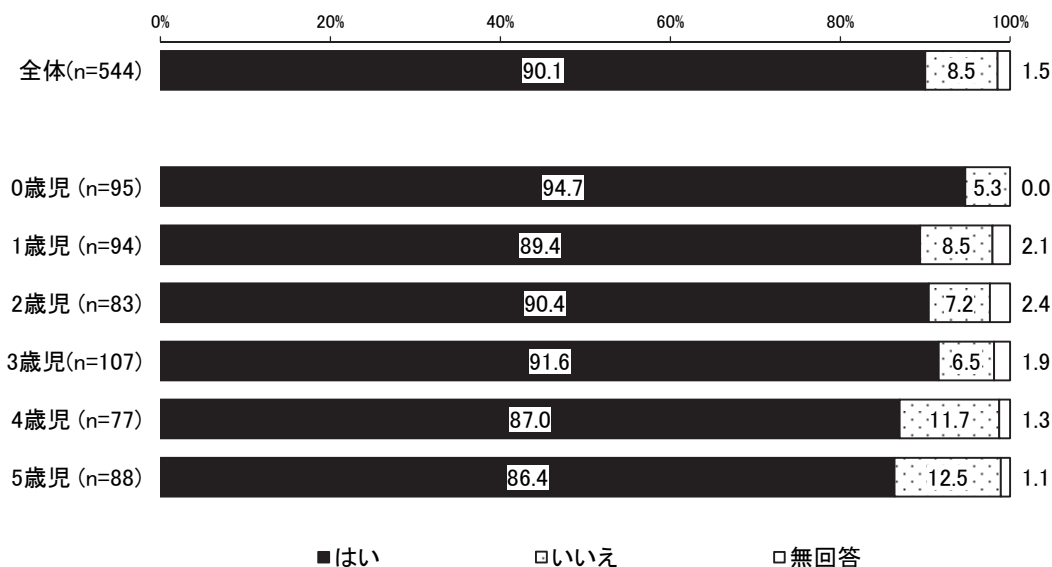


2) つどいの広場について（就学前問31）

■つどいの広場（ほっとステーション、たまてばこ、ごんちゃん）の認知度は90.1%となっています。

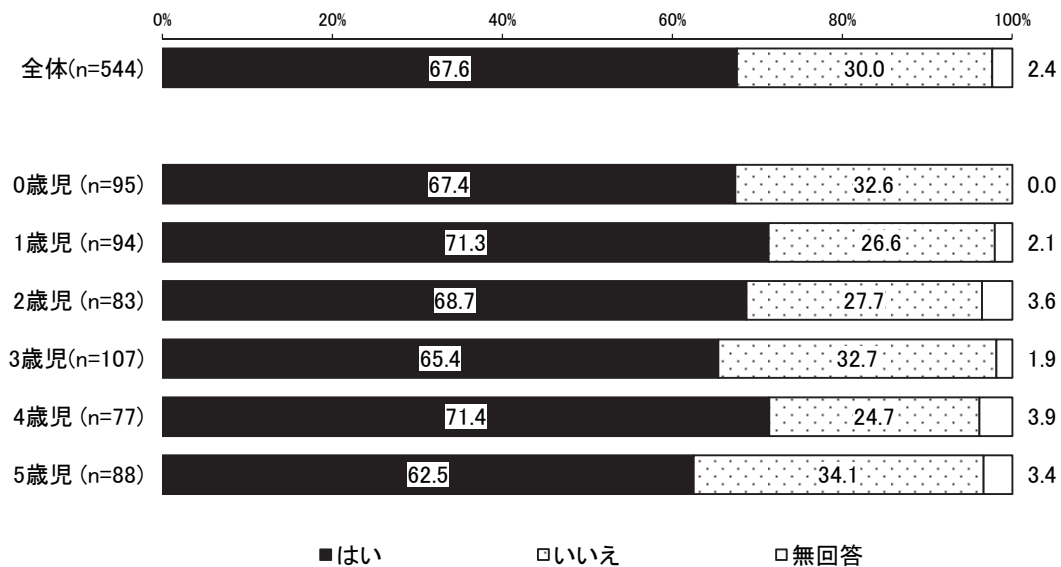
■子どもの年齢別でみると、0歳児では「はい」が94.7%と特に高くなっています。

図 年齢別 つどいの広場の認知度（就学前調査）



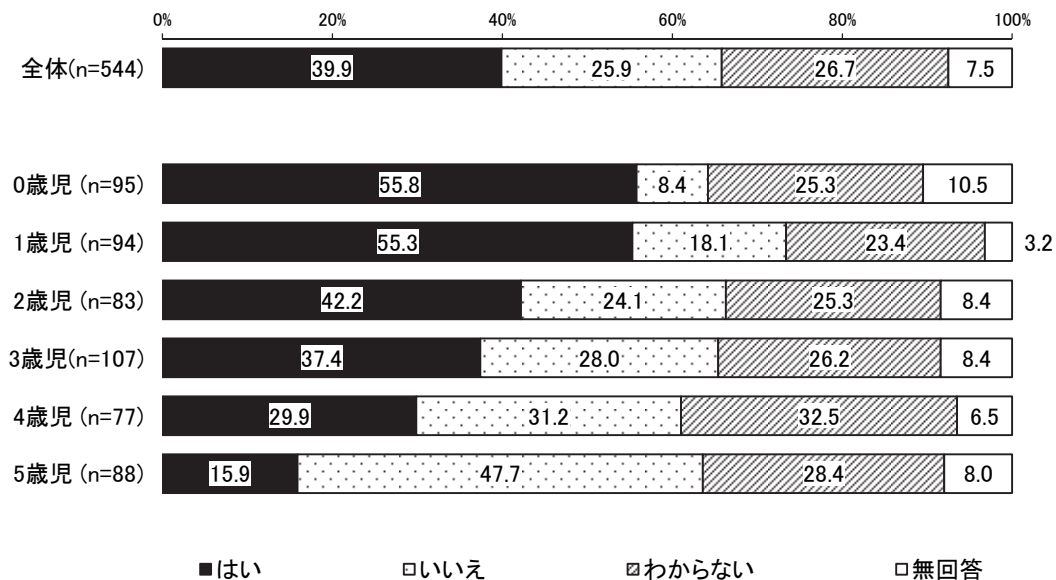
- つどいの広場の利用経験をみると、67.6%が利用経験ありとなっています。
- 子どもの年齢別でみると、1歳児と4歳児で「はい」が70%を超えています。

図 年齢別 つどいの広場の利用経験（就学前調査）



- つどいの広場の利用意向をみると、全体の39.9%が利用意向ありとなっています。
- 子どもの年齢別でみると、0歳児では55.8%、1歳児では55.3%が利用意向ありとなっています。

図 年齢別 つどいの広場の利用意向（就学前調査）

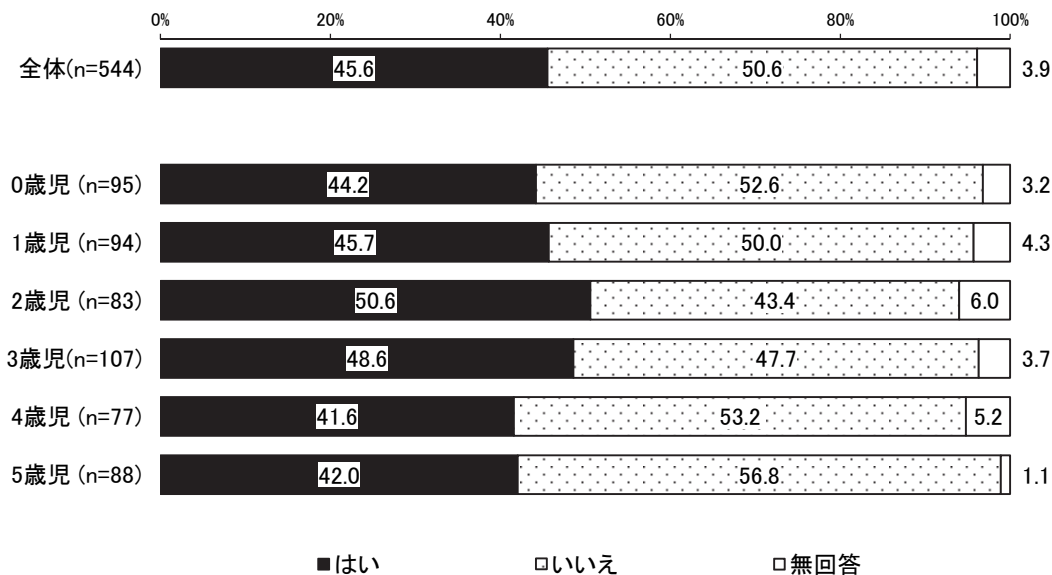


3) ファミリー・サポート・センターについて（就学前問31）

■ファミリー・サポート・センターの認知度は45.6%となっています。

■子どもの年齢別でみると、2歳児以外はいずれも認知割合が50%を下回っています。

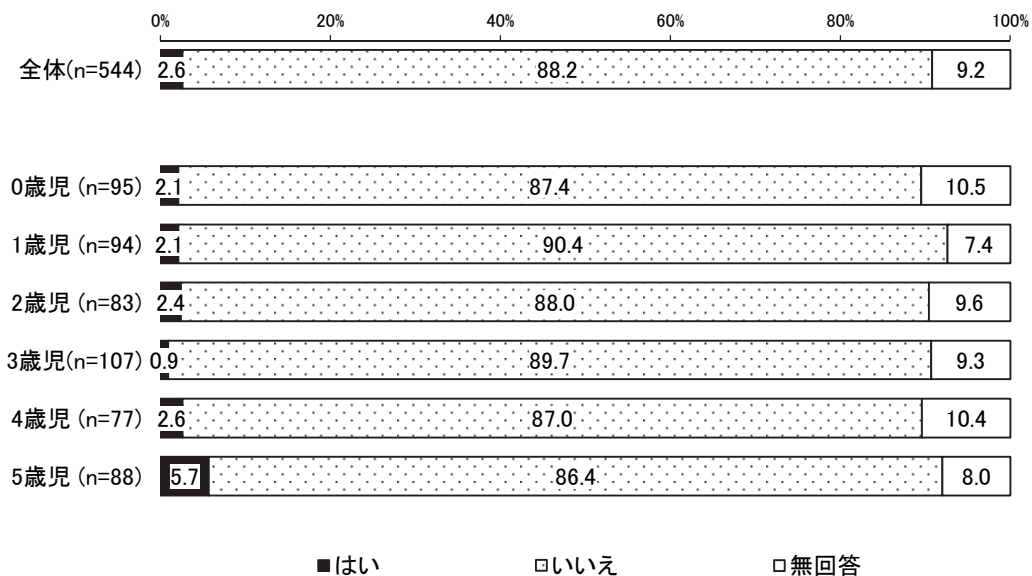
図 年齢別 ファミリー・サポート・センターの認知度（就学前調査）



■ファミリー・サポート・センターの利用経験をみると、88.2%が利用経験なしとなっています。

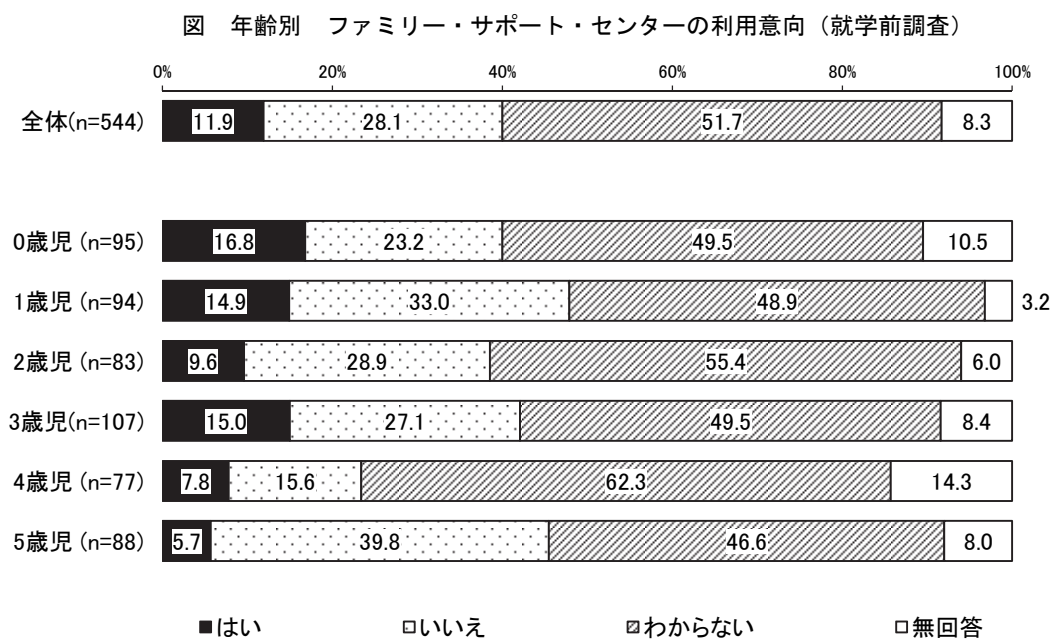
■子どもの年齢別でみると、5歳児では5.7%と他の年齢層と比べてやや割合が高くなっています。

図 年齢別 ファミリー・サポート・センターの利用経験（就学前調査）



■ファミリー・サポート・センターの利用意向をみると、11.9%が利用意向ありとなっています。

■子どもの年齢別でみると、0歳児、1歳児、3歳児で約15%と、他の年齢に比べて利用意向が高い状況です。



9. 子育てと仕事の両立について(就学前)

1) 母親の育児休業取得状況(就学前問18)

■母親の育児休業の取得状況をみると、「働いていなかった」が44.5%で最も高く、次いで「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が36.2%、「育児休業を取らずに離職した」が14.9%となっています。前回調査と比べると、「働いていなかった」と「育児休業を取らずに離職した」の割合が低く、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」の割合が8.0ポイント高くなっています。

図 母親の育児休業取得状況(就学前調査)

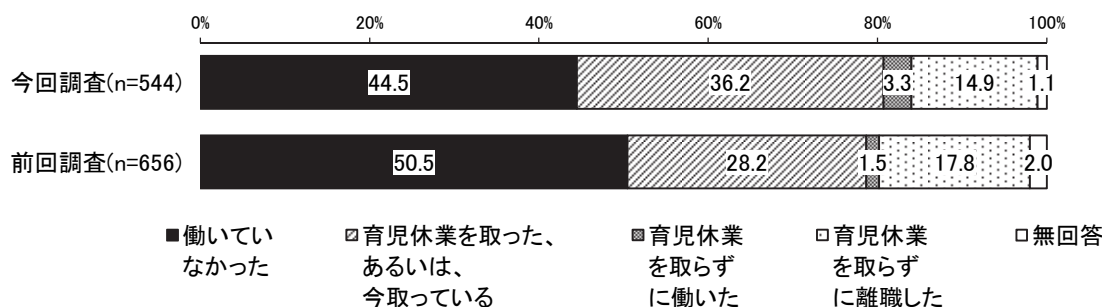
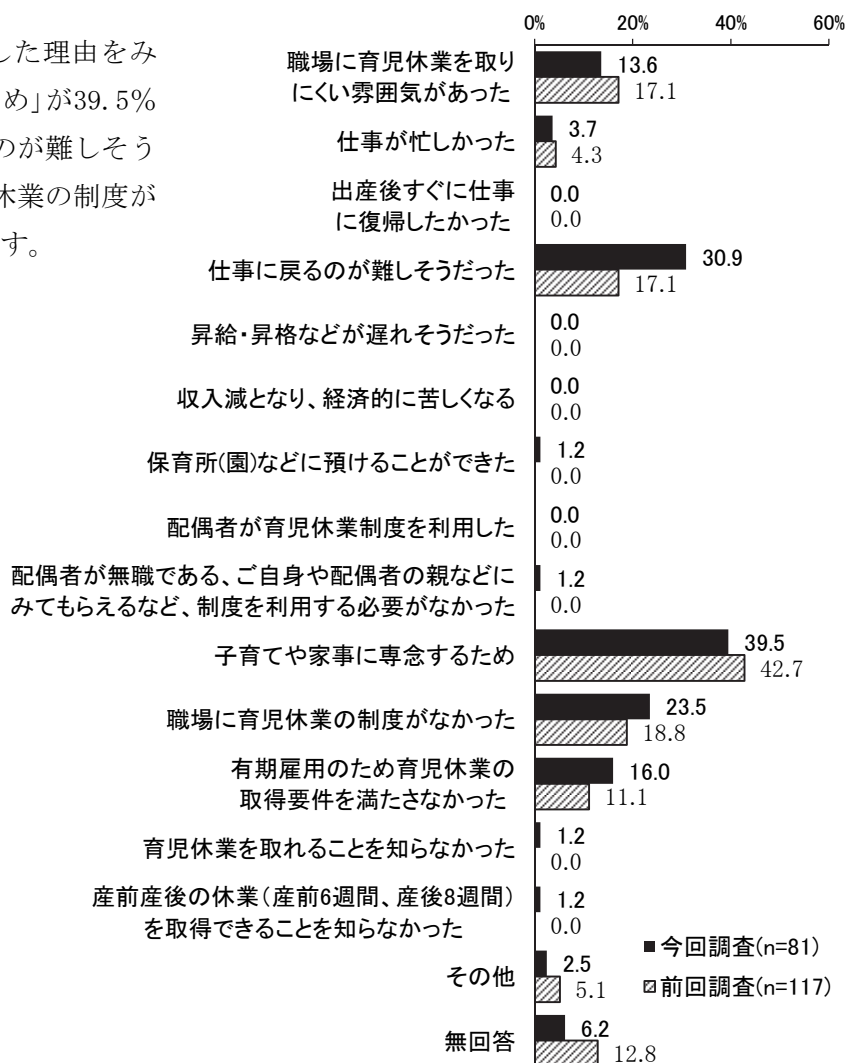


図 母親が育児休業取得せず、離職した理由(就学前調査)

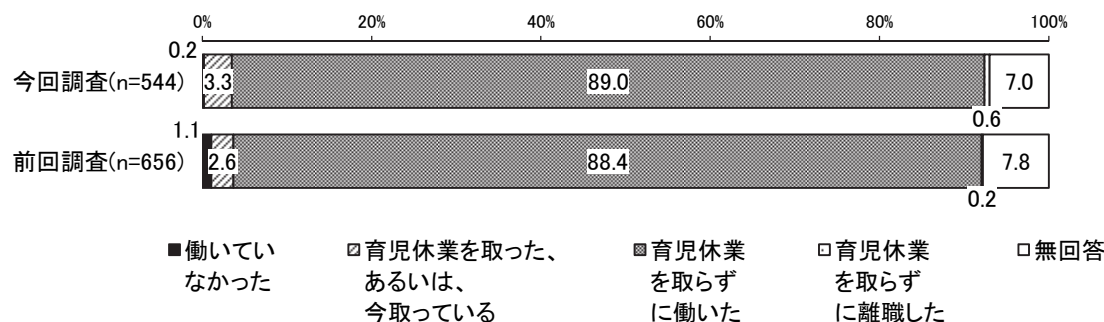
■母親が育児休業を取得せず離職した理由をみると、「子育てや家事に専念するため」が39.5%で最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しかった」が30.9%、「職場に育児休業の制度がなかった」が23.5%となっています。



2) 父親の育児休業取得状況（就学前問18）

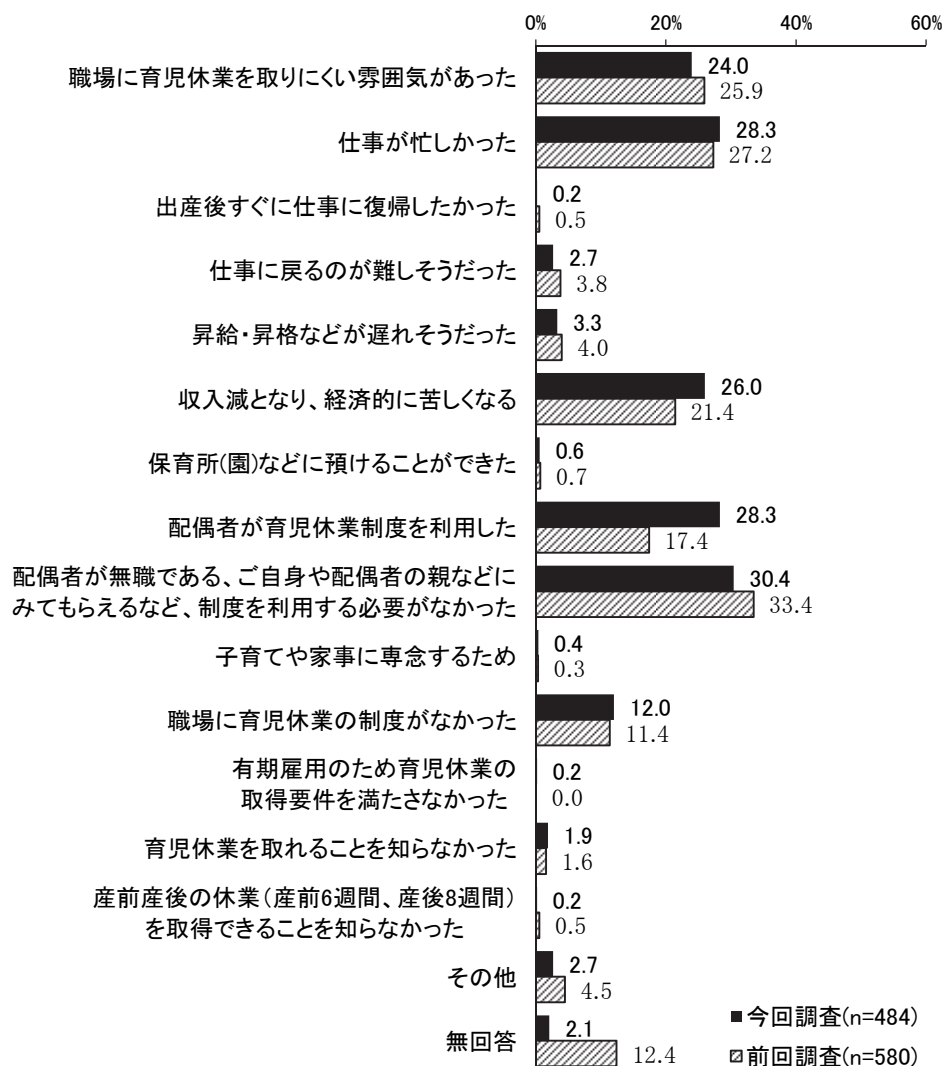
■父親の育児休業の取得状況をみると、「育児休業を取らずに働いた」が89.0%を占めています。

図 父親の育児休業取得状況（就学前調査）



■父親が育児休業を取らずに働いた理由をみると、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が30.4%で最も高く、次いで「仕事が忙しかった」と「配偶者が育児休業制度を利用した」がともに28.3%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が26.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が24.0%となっています。

図 父親が育児休業を取らずに働いた理由（就学前調査）



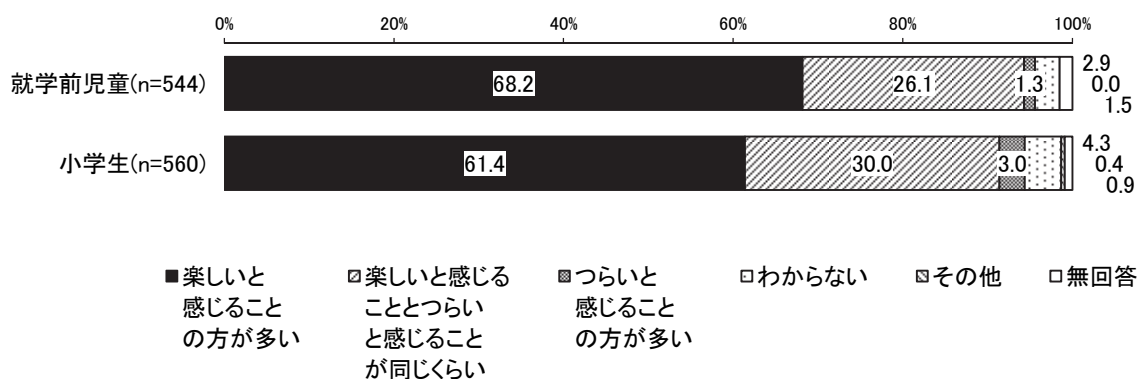
10. 子育てに関する意識・動向(就学前・小学生)

1) 子育ての楽しさ(就学前問38・小学生問29)

■就学前児童では「楽しいと感じることの方が多い」が68.2%で最も高く、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」は26.1%となっています。

■小学生では、「楽しいと感じることの方が多い」が61.4%で最も高く、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」は30.0%となっています。

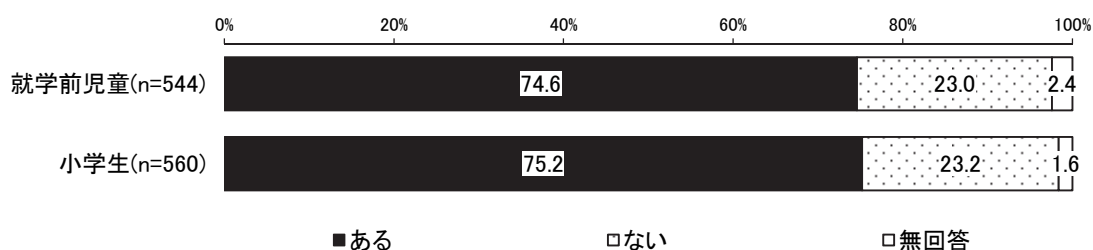
図 子育ての楽しさ(就学前・小学生調査)



2) 子育てに関して、日ごろ悩んでいることについて(就学前問39・小学生問30)

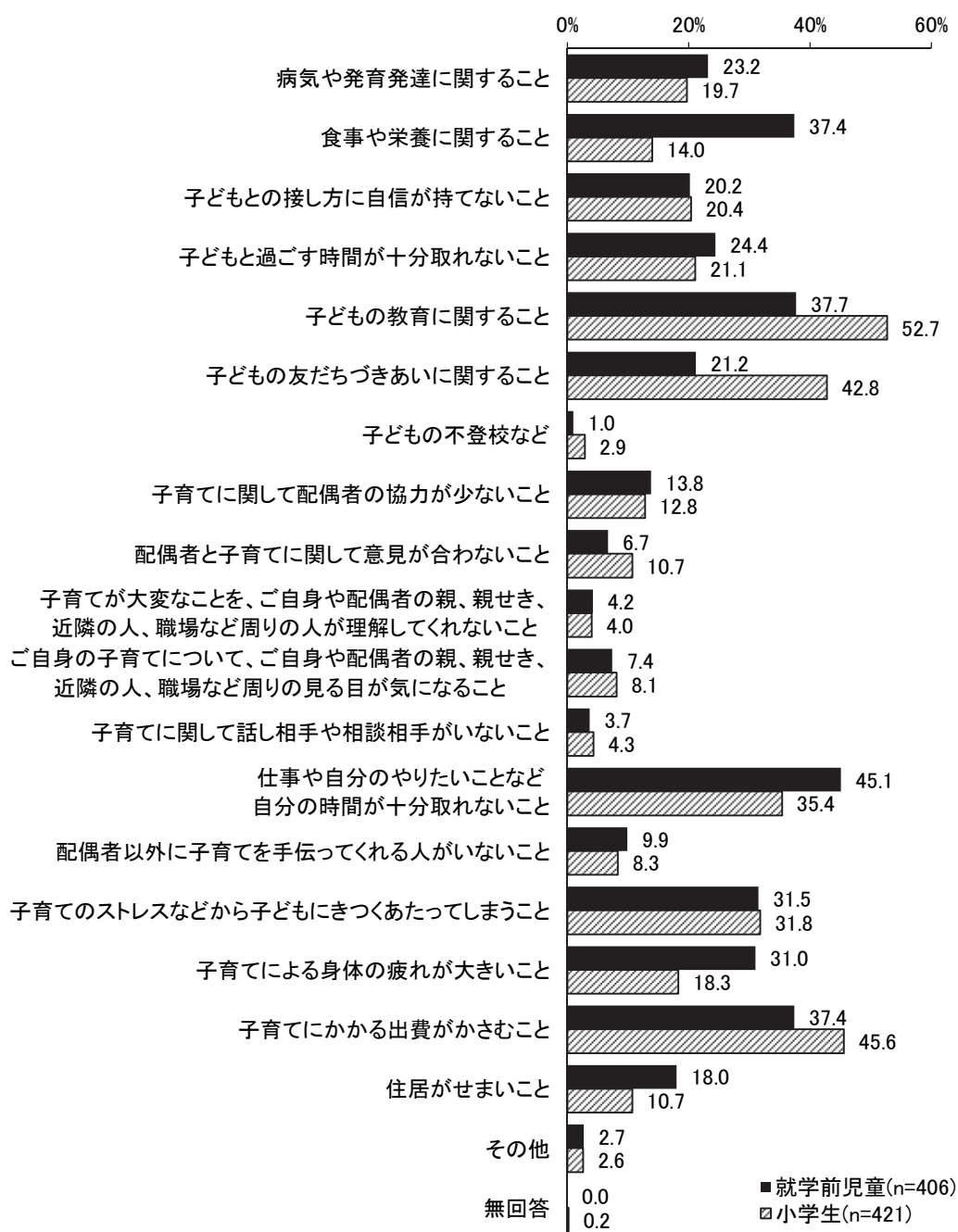
■子育てに関して、日ごろ悩んでいることの有無をみると、「ある」は就学前児童では74.6%、小学生で75.2%となっています。

図 子育てに関して、日ごろ悩んでいることの有無(就学前・小学生調査)



- 日ごろ、子育てに関して悩んでいる内容をみると、就学前児童では「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が45.1%で最も高く、次いで「子どもの教育に関すること」が37.7%、「食事や栄養に関すること」と「子育てにかかる出費がかさむこと」がともに37.4%となっています。
- 小学生では、「子どもの教育に関すること」が52.7%で最も高く、次いで「子育てにかかる出費がかさむこと」が45.6%、「子どもの友だちづきあいに関すること」が42.8%となっています。

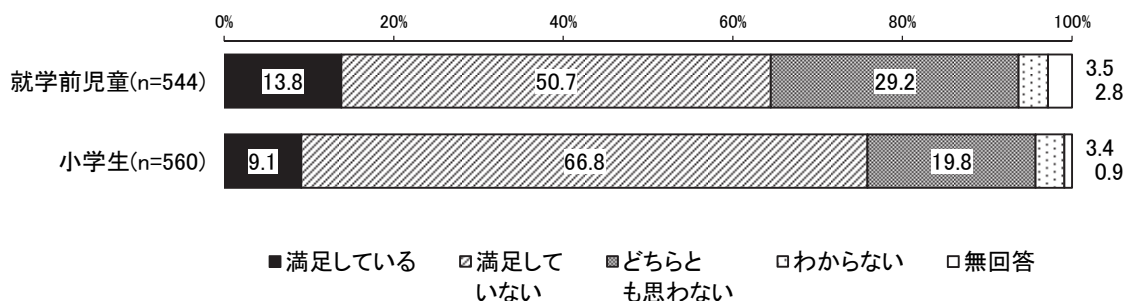
図 子育てに関して、日ごろ悩んでいる内容（就学前・小学生調査）



3) 遊び場への満足度（就学前問35・小学生問26）

■地域における子どもの遊び場に関する満足度について、「満足していない」が就学前児童では50.7%、小学生では66.8%となっており、小学生は就学前児童に比べて満足度が低い状況です。

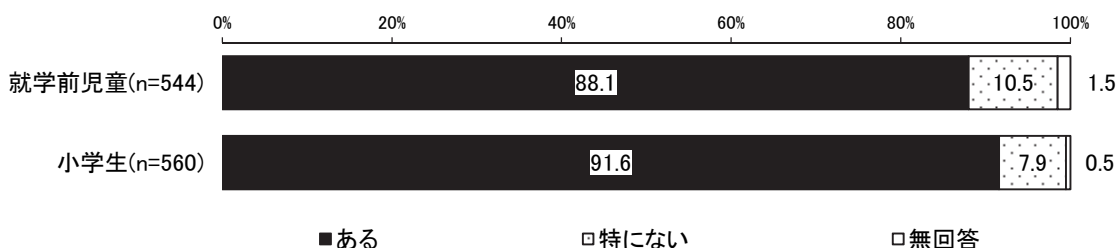
図 地域における子どもの遊び場に関する満足度（就学前・小学生調査）



4) 地域の遊び場について感じていることについて（就学前問36・小学生問27）

■地域の遊び場について感じていることの有無について、感じている保護者は就学前児童、小学生ともに約90%となっています。

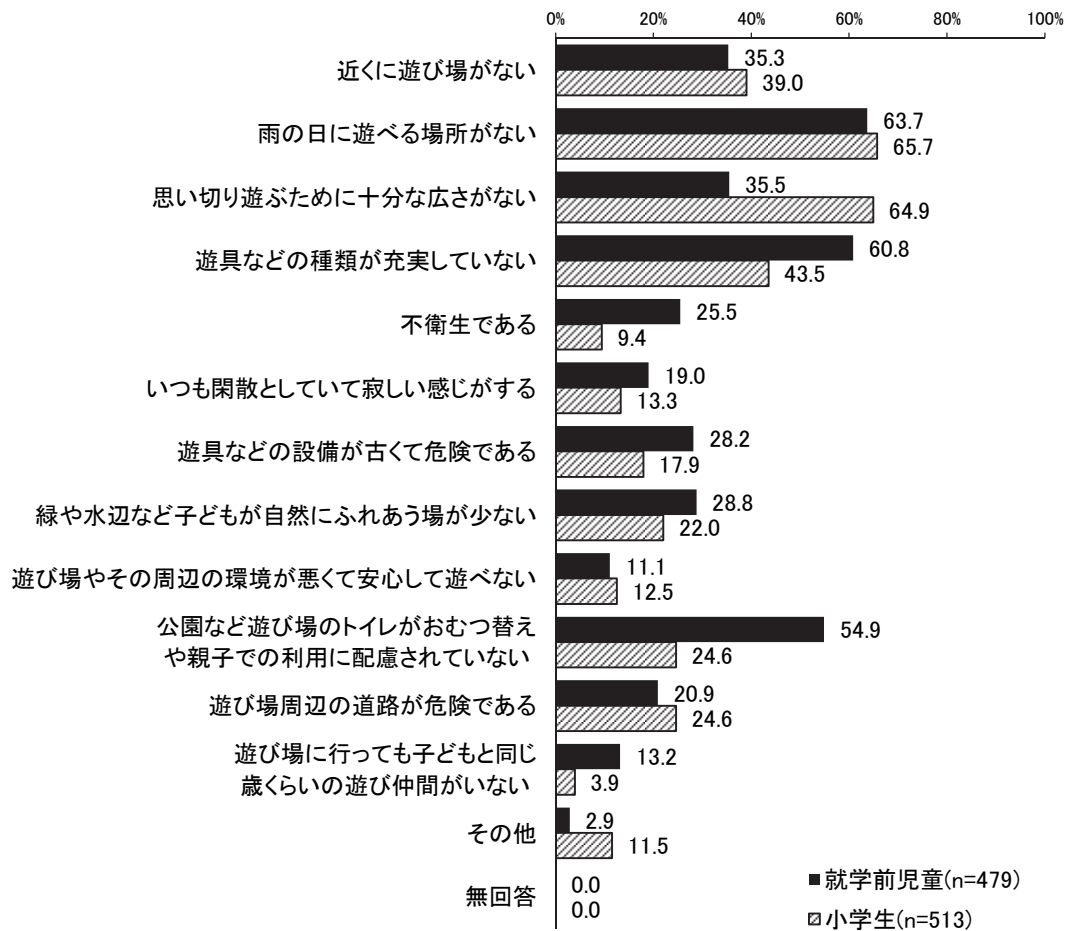
図 地域の遊び場について感じていることの有無（就学前・小学生調査）



■地域の遊び場について感じている人が挙げる内容は、就学前児童では「雨の日に遊べる場所がない」が63.7%で最も高く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が60.8%、「公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない」が54.9%となっています。

■小学生では、「雨の日に遊べる場所がない」が65.7%で最も高く、次いで「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が64.9%、「遊具などの種類が充実していない」が43.5%、「近くに遊び場がない」が39.0%となっています。

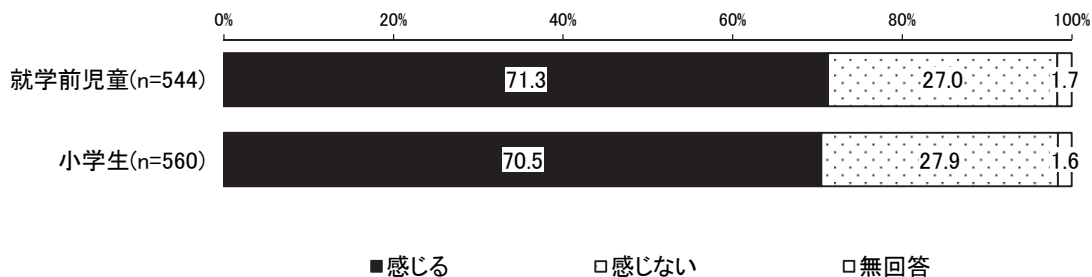
図 地域の遊び場について感じている内容（就学前・小学生調査）



5) 地域で子育てが支えられていると感じるか（就学前問40・小学生問31）

■地域の人に子育てが支えられていると感じるかどうかにについて、「感じる」保護者は、就学前児童では71.3%、小学生では70.5%となっています。

図 地域で子育てが支えられていると感じるか（就学前・小学生調査）

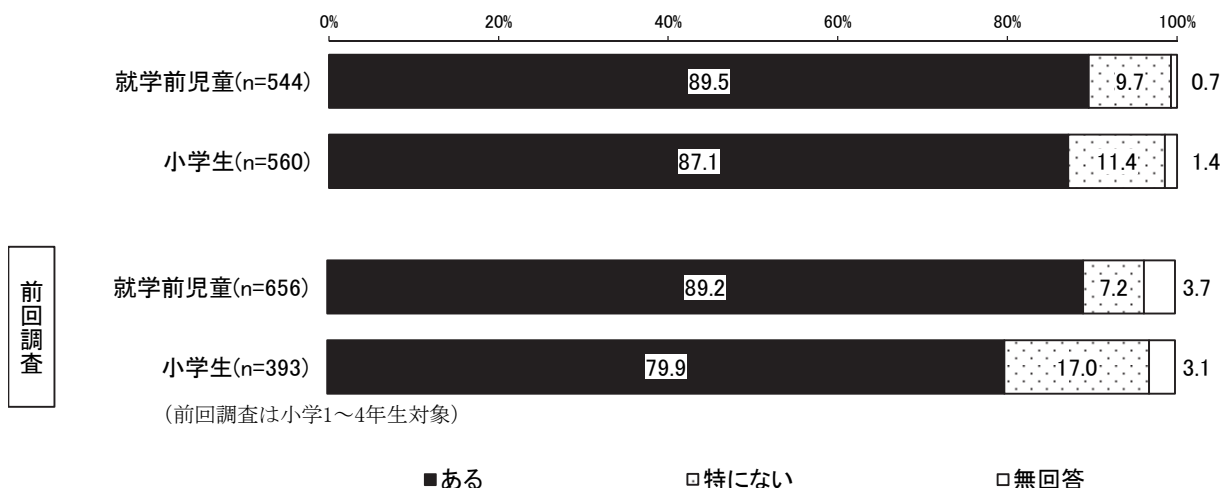


11. 市などに充実させてほしい子育て支援サービス

1) 市などに充実させてほしい子育て支援サービス（就学前問32・小学生問20）

■市などに充実させてほしい子育て支援サービスの有無をみると、「ある」が就学前児童では89.5%、小学生では87.1%となっています。

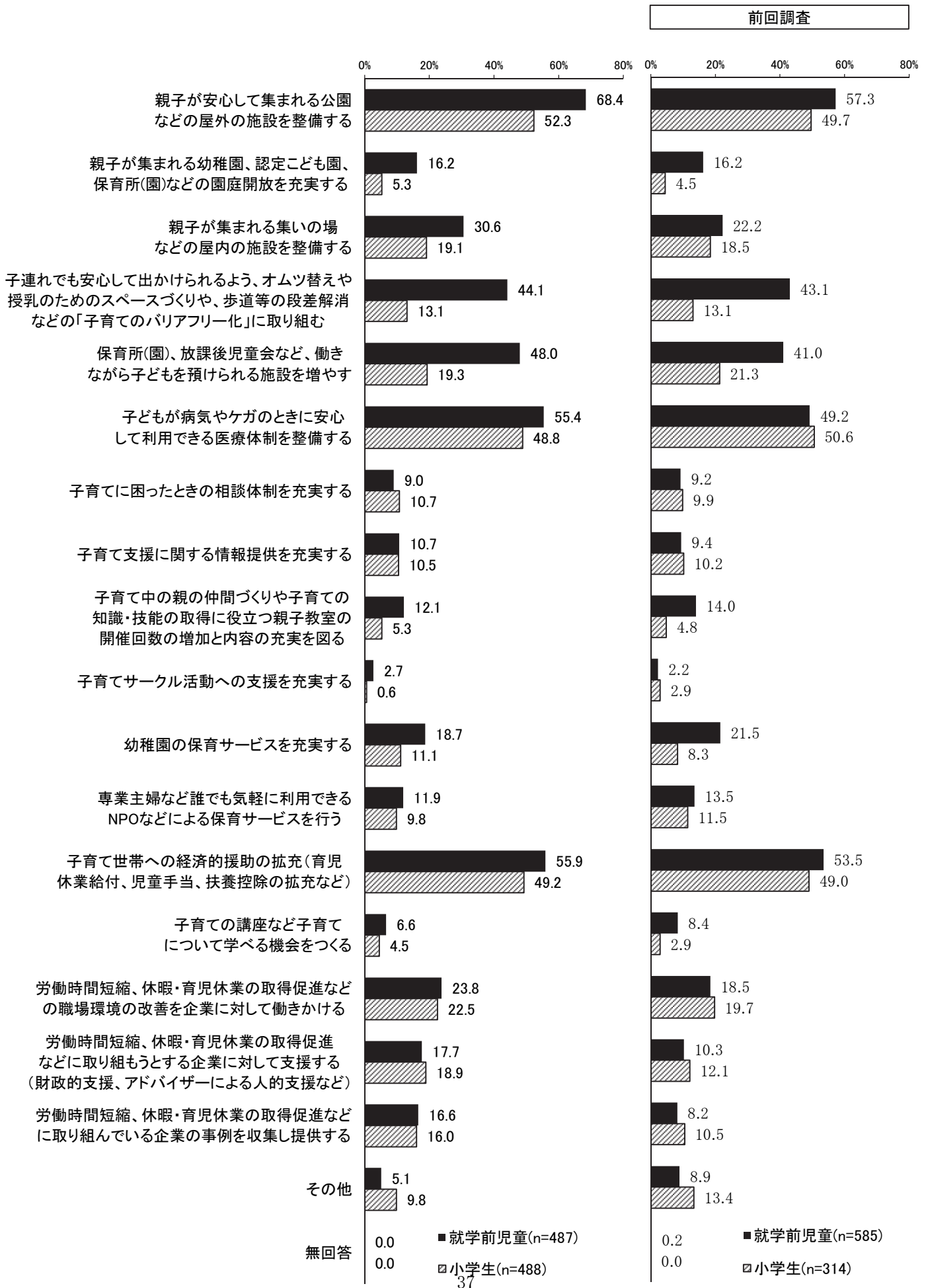
図 市などに充実させてほしい子育て支援サービスの有無（就学前・小学生調査）



■市などに充実させてほしい子育て支援サービスについて、就学前児童では「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が68.4%で最も高く、次いで「子育て世帯への経済的援助の拡充（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充など）」が55.9%、「子どもが病気やケガのときに安心して利用できる医療体制を整備する」が55.4%となっています。

■小学生では「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が52.3%で最も高く、次いで「子育て世帯への経済的援助の拡充（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充など）」が49.2%、「子どもが病気やケガのときに安心して利用できる医療体制を整備する」が48.8%となっています。

図 市などに充実させてほしい子育て支援サービス（就学前・小学生調査）



12. 自由意見のまとめ(就学前・小学生)

■子育ての環境や子育て支援に関して自由に記入してもらったところ、就学前児童調査では275人から666件、小学生調査では273人から608件、合わせて548人から1,274件の意見・要望が寄せられました。項目ごとに整理すると下記の通りです。

保育所(園)について	就学前児童	小学生
3歳から入れる保育所(園)が少ない	1	0
育休等で休んだ場合は保育料を返金するか、登園させてほしい	0	1
育休中も上の子を通園させてほしい	1	0
エアコンの設置を徹底してほしい	0	2
園内の遊具が安全性の面から低年齢向けのものになり残念	1	0
おはしの持ち方など家庭的なことも教えてほしい	1	0
休日保育を検討してほしい	1	1
給食やおやつを充実してほしい	5	1
兄弟姉妹を優先的に入園させる制度と定員はおかしい	1	0
きょうだいで同じ保育園に通えるようにしてほしい	7	2
公立保育所の車の送迎を認めてほしい	2	0
就労日数に関係なく預けられるようにしてほしい	1	2
所得による保育料の設定を見直してほしい	4	2
ならし保育を3月からさせてほしい	1	0
年中以上のお昼寝は必要ないと思う	2	0
年度途中の転所(園)ができるようにしてほしい	1	0
ふとんのレンタルをしてほしい	1	2
保育園に毎年出す資料が多すぎる	0	1
保育環境が悪い保育所(園)に対して市から指導してほしい	1	0
保育時間を長くしてほしい	1	6
保育士の確保、質の向上	6	3
保育所(園)等の無償化は必要ないと思う	1	0
保育所(園)を増やしてほしい	6	2
保育所の定員を増やしてほしい	8	0
保育所の老朽化が進んでいるので対策をしてほしい	5	3
保育料以外の費用も振り込みにしてほしい	0	1
保育料が高い、無償化を進めてほしい	3	5
保育料の返金の時期を早くしてほしい	1	0
保護者が感染症にかかった時の通園を柔軟に対応してほしい	1	0
無償化より保育所(園)を充実することを優先してほしい	0	3
保育所(園)にスロープを設置してほしい	1	0
保育所(園)入所基準を住んでいる地域も考慮してほしい	1	2
運動会の時など近くの小学校のグラウンドを利用できるようにしてほしい	0	1
延長保育利用者が少なく、利用すると子どもがさみしい思いをしている	0	1
給食を実施してほしい	1	0
公立保育所の入所年齢を見直してほしい	7	5
他の保護者と話をする時間がなく情報共有ができない	0	1
駐車場、駐輪場の充実	8	0
保育士の待遇や働く環境の改善	7	2
保育所で習い事の教室をしてほしい	2	1

待機児童対策	就学前児童	小学生
待機児童対策に力を入れてほしい	2	1

待機になった場合、次年度まで預かってくれるサービスがほしい	1	0
保育士の待遇改善、人材の確保	4	1

幼稚園	就学前児童	小学生
エアコンの設置を徹底してほしい	0	3
園庭開放を実施してほしい	1	0
給食を実施してほしい	3	1
公立幼稚園で1歳半未満保育をしてほしい	1	0
公立幼稚園で長期休暇中も保育をしてほしい	1	0
公立幼稚園の教育や育ちを大切にしてほしい	1	1
公立幼稚園を3年保育にしてほしい	5	0
公立幼稚園を平坦な土地につくってほしい	1	0
私立幼稚園で3歳児保育を導入してほしい	1	0
私立幼稚園の保育環境を市でチェックしてほしい	0	1
卒園後も3月末まで預かってほしい	1	0
手続きの書類が多すぎる	1	0
共働きでも幼稚園に預けられるようにしてほしい	1	0
年長最後のお泊り保育を必須としてほしい	0	1
保育時間の充実、延長保育をしてほしい	1	2
保育内容の充実、質の向上	6	1
幼稚園存続の有無の方針を示してほしい	1	0
幼稚園の無償化を進めてほしい	0	2
幼稚園の老朽化が進んでいるので対策をとってほしい	2	2
幼稚園を増やしてほしい	4	0
公立が減り私立が増えることでベテランの保育士が減ることが心配	1	0
公立幼稚園を地域に残してほしい	2	1
認定こども園ができるまでは公立幼稚園を存続してほしい	0	3
保護者を縮小し親の負担を減らすべき	2	0
幼小中一貫教育が良い体験になるので公立幼稚園を存続してほしい	1	0

認定こども園について	就学前児童	小学生
1号認定と2号認定の差をつけるべき	1	0
説明会を開催し方向性を明確にほしい	2	2
近くの認定こども園にスムーズに入れるようにしてほしい	1	0
認定こども園への移行が強引すぎる	1	0
保育園、幼稚園それぞれの良さがあるのでこども園は反対	1	1
保育所(園)を必要としている人は少ないのでこども園は反対	0	1
認定こども園を早く開園してほしい	6	0
保育料の他にかかる費用が多い	3	0
預かり保育を土曜日や小学生になっても利用できるようにしてほしい	1	0

放課後児童会（学童保育）について	就学前児童	小学生
育休中も在籍できるようにしてほしい	1	0
開設時間を見直してほしい	5	11
学童で習い事ができるとよい	0	2
希望者が全員入ることができるのか心配している	1	0
希望状況調査は就学前児童の保護者の意思を聞くべき	0	1
緊急時等に一時的に預けられるようにしてほしい	0	1
高学年の子どもの態度が悪いので指導してほしい	0	1
校区外でも利用できるようにしてほしい	2	0
子どもの様子を教えてほしい	1	0

施設や設備を改善してほしい	1	9
指導員の質の向上	3	11
指導員の労働条件の改善	0	1
就労時間の入会基準を見直してほしい	6	9
就労しなくても利用できるようにしてほしい	1	1
就労の条件を保育所(園)と同じにしてほしい	1	0
送迎をしてほしい	0	1
長期休暇中だけでも利用できるようにしてほしい	2	16
長期休暇中の昼寝をやめてほしい	1	1
土曜日や長期休暇中に給食やお弁当を用意してほしい	4	2
内容を充実してほしい	1	2
役員の負担を減らしてほしい	0	1
利用料が高い	0	5
学校と連携し環境の向上を図ってほしい	1	2
学校と連携しているので安心感がある	1	0
学童保育の場所を増やしてほしい	1	0
大阪市の「いきいき教室」のような事業を検討してほしい	1	6
利用申請書類を入学説明会やHPで配布してほしい	0	1

小学校について	就学前児童	小学生
PTA活動や役員選出方法の見直し	0	3
安心して通学できる環境づくりをしてほしい	2	0
いじめ対策を強化してほしい	0	2
運動会の時のお弁当は教室で食べるようにしてほしい	0	1
運動会は春のままで実施してほしい	0	1
エアコンを早急に設置してほしい	2	30
学級内での問題を事なかれ主義にせず指導してほしい	0	2
学校行事や参観日の日程を見直してほしい	1	5
学校の施設利用の制約が厳し過ぎる	0	2
感染予防対策を強化してほしい	0	3
給食の量が少ない	0	1
教師の質の向上等、教育に力を入れてほしい	0	24
行事の時のビデオ撮影を許可してほしい	0	1
クラスの人数を少なくしてほしい	0	1
校区が広すぎる	0	2
懇親会や家庭訪問等はインターネットを活用してはどうか	0	1
始業式の次の日から給食をスタートしてほしい	0	3
自然の生き物による被害への対応を教えてください	0	1
集団登校の集合時間等ルールを守るよう親に伝えてほしい	0	1
授業参観に自由参観デー制度を取り入れてほしい	0	1
小学校施設の整備(トイレ、校舎など)	3	8
小学校手続きの書類が多すぎる	1	0
小学校の合併計画の責任者は心ある対応をしてほしい	0	1
小中一貫校はやめるべきである	0	4
新任の先生は担任にしない、保護者対応等の研修が必要	0	2
水分補給の設備を置いてほしい	1	0
性教育は男女分けて保健の先生が行ってほしい	0	1
清掃をもっときれいに行ってほしい	0	1
生徒数が少ない	1	1
制服をつくってほしい	0	1
体育で下着の着用を認めるよう改善してほしい	0	1

トイレの石鹸をハンドソープに替えてほしい	0	1
図書館やパソコン等ハード・ソフト両面の充実をしてほしい	0	1
図書室の利用をもっと促してほしい	0	1
土曜日や夏休みを短くし授業時間を増やすべきである	0	2
夏休みの宿題を全小学校である程度そろえてほしい	0	1
入学説明会をもっと早くしてほしい	2	0
引っ越しても転校しなくてもすむ仕組みがほしい	0	1
プライバシー保護が重視され学校での写真販売が減ってさびしい	0	1
放課後小学校で習い事ができると便利である	0	2
無駄な研修等、先生の仕事の軽減を図るべきである	0	2
課外クラブ活動を実施してほしい	0	1
学力を上げることばかりで子どもと関わる時間が減っている	0	1
給食で個人のアレルギー対応食をつくってほしい	0	1
上下関係や正しい言葉使いを教えてほしい	0	1
冬休み開始を大阪市と合わせてほしい	0	1
動画サイトへの投稿をやめさせてほしい	0	1
柏原東高等学校の跡地に小中一貫校を設置してはどうか	1	0
半パン強制規則の廃止	0	1
不登校対策に積極的に取り組んでほしい	0	1
放課後に学習会を開いてほしい	0	1

中学校について	就学前児童	小学生
環境の悪い中学校があるので心配	0	1
中学校のクラブ活動の外部コーチを検討すべき	0	1
中学校のクラブ活動の種類が少ない	0	2
中学校の制服を市内統一にして安くしてほしい	0	1
中学校の弁当の要求が多すぎる	0	1
中学生の学力強化にもっと取り組んでほしい	0	2

一時預かりについて	就学前児童	小学生
公立保育園の一時保育を充実してほしい	4	0
公立幼稚園の預かり保育を充実してほしい	3	1
子どもを気軽に預けることができる施設をつくってほしい	4	2
子どもを泊りがけでみてもらえる施設への送迎をしてほしい	0	1
小学生の一時預かりの場所がほしい	5	7
私立幼稚園の預かり保育の時間を延長してほしい	1	0
のびのびルームの指導員の教育を徹底してほしい	0	1
保育園の長期休暇中の預かり保育を増やしてほしい	1	0
ほっとステーションの料金が安い	1	0
ほっとステーションを土曜日も開放してほしい	0	1
幼稚園で長期休暇中の一時預かりをしてほしい	2	0
保育所(園)で小学生の一時預かりをしてほしい	1	0
一時預かりの施設を増やしてほしい	9	0
一時預かりの時間を長くしてほしい	1	2
土日祝も預かってくれる施設を提供してほしい	2	0

障害児への支援について	就学前児童	小学生
支援学級の先生や介助者を増やしてほしい	0	2
児童相談所から各園への発達相談の先生の訪問を増やしてほしい	1	0
市内に療育施設がない	1	1

ショートステイを積極的に進めてほしい	1	0
発達障害に関する医療機関が少ない	0	1
発達障害について話し合える人や場がほしい	0	1
ペアレントトレーニングの施設が市内にない	0	1
マニュアル通りではない療育支援をしてほしい	1	0
発育・発達に関する教室や講演会を開催してほしい	0	1
発達や発育に関する専門の方に相談できる日を設定してほしい	0	1
診断書がなくてもデイサービスを利用できるようにしてほしい	0	1
保育所等に障害児のサポート枠をつくってほしい	0	2
療育教室の枠を増やしてほしい	0	1

子どもが病気のときの対応について	就学前児童	小学生
救急医療機関体制を充実してほしい	8	3
市民病院の診療体制を見直してほしい	0	1
常時受け入れてもらえる医療機関を増やしてほしい	1	0
適切な薬を処方してほしい	1	0
保育園に病児保育を併設してほしい	2	0
周りに頼れる人がいない	1	0
雨の日に病院まで送迎してもらえるサービスを充実してほしい	1	0
市民病院に小児耳鼻科を設置してほしい	1	0
小児科が少ない	2	1
病児保育施設の充実	10	5
放課後児童会で病児保育や同行受診をしてほしい	0	1

子育て支援センターなどについて	就学前児童	小学生
0歳児対象の内容を工夫してほしい	1	0
アゼリアの寝ぞうアートを毎月実施してほしい	1	0
いつでも利用できる日を増やしてほしい	1	0
子育て支援施設が遠い	3	0
子育て支援施設を小学生にも開放してほしい	0	2
子育て支援センターのイベントや講座を増やしてほしい	6	0
子育て支援センターの見学ツアーがあるとよい	1	0
子ども食堂をつくってほしい	0	1
0～3歳児のための施設を各地域につくってほしい	0	1
自治会レベルでの子育て支援サービスを検討してはどうか	0	1
市主催の習い事の場所を地域に増やしてほしい	0	1
父親と子どもが遊べる場所がほしい	1	0
つどいの広場で外国人講師によるリミックを行ってほしい	1	0
土日や長期休暇中に未就学児が遊べる施設がほしい	2	1
ファミリーサポートで習い事の送迎や病気の時の預かりをしてほしい	0	1
ゆうゆう広場の担当者の質の向上	1	0
リビエールの授乳スペースや空調を改善してほしい	1	0
子育て支援センターの利用者の交流を図ってほしい	3	0
子育て支援センターを土日祝も開けてほしい	8	0
子育て支援センターのイベントを予約制にしてほしい	1	0
子育て支援事業を午前中に実施してほしい	0	1
出張キッズスペースを続けてほしい	1	0
親子教室の開設、拡大	2	0
未就学児と小学生が一緒に利用できる施設を増やしてほしい	6	2
連携を密にしてイベントが重ならないようにしてほしい	1	0

図書館や公共施設について	就学前児童	小学生
オアシスのような施設を増やしてほしい	1	0
公共施設のトイレを改善してほしい	3	0
子どもだけで校区外の図書館を利用できるようにしてほしい	0	1
サンヒルで定期的に子育てイベントをしてほしい	1	0
児童館を設置してほしい	2	5
ジョイフル国分に子どもが遊べるスペースをつくってほしい	1	0
図書館の本が古い	0	1
ひまわり号の冊数や回る回数を増やしてほしい	0	1
学校の近くに本を読んだり勉強ができる施設があるとよい	0	1
図書館で託児をしてほしい	1	0
図書館の施設を点検し整備してほしい	1	1

子どもの遊び場について	就学前児童	小学生
雨の日でも遊べる屋内施設の整備	14	4
屋外にバスケットコートやリングの設置をしてほしい	0	1
親子で一日楽しめる遊具のある施設をつくってほしい	0	1
公園に駐車場を設置してほしい	2	1
公園にトイレを設置してほしい	6	5
公園に日陰のある場所をつくってほしい	3	0
公園の健康遊具は子どもには危険なので対処してほしい	2	1
公園の遊具などを充実してほしい	27	8
公園をきれいにしてほしい(砂場、タバコ、動物の糞、草等)	9	1
公園を増やしてほしい	10	6
子どもが体を思いきり動かして遊べる場所をつくってほしい	0	6
子どもがのびのびと安心して遊べる公園をつくってほしい	19	16
子どもの遊び場を充実してほしい	3	1
自転車に乗れる交通公園をつくってほしい	0	1
小学校の開放の曜日や時間制限があり利用しづらい	0	1
小中学校のグラウンドを開放してほしい	1	5
スーパーに低料金で子どもが遊べる施設をつくってほしい	0	1
放課後や長期休暇中の遊び場を充実してほしい	0	3
ボール遊び等ができる公園や広場をつくってほしい	10	26
河川敷に子どもが遊べる遊具や噴水などを設置してほしい	1	0
空き家・空き店舗等を活用して子どもの居場所づくりをしてほしい	0	3
国分市場緑地広場は花や植木のスペースが広すぎて遊びにくい	1	0
子どもだけで遊べる場所をつくってほしい	1	0
大きなグラウンドのある公園をつくってほしい	1	0
緑の多い自然豊かな公園を整備してほしい	7	1

野外活動について	就学前児童	小学生
河川公園でバーベキューができるようにしてほしい	0	1
キャンプ施設の送迎をしてほしい	0	2
高尾山をトレッキングしやすくしてほしい	0	1
バーベキューやアスレチックなどができる場所をつくってほしい	0	1
野外活動を気軽に参加させられる料金にしてほしい	0	1

子ども向け教室などについて	就学前児童	小学生
学校の近くに習い事の場所や送迎付きの習い事があるとよい	0	1

スポーツの習い事を増やしてほしい	1	0
自治会館等でものづくり体験や宿題をみてほしい	0	1
小さな子どもが土日祝に学べる場所があるとよい	1	0
習い事を充実してほしい	0	1
保育園や幼稚園で英語や右脳教育等を実施してほしい	1	0
学校のグラウンドでサッカーや体操などの習い事をしてほしい	0	1
学校の体育館で子ども体操教室を開いてほしい	0	1
教育大の学生によるSASのような場を増やしてほしい	1	4
塾・習い事に行くのに交通の便が悪い	0	1
塾併設の子ども食堂がほしい	1	0
中学になっても気軽に教えてもらえる場があるとよい	0	1
長期休暇中に体験ができる施設があるとよい	0	1

親支援、親の状況について	就学前児童	小学生
「父はフルタイム、母はパート、土日祝休み」が前提の支援になっている	1	0
お宅訪問に連絡なしに来るので困っている	1	0
親は今しかない子どもの姿を見る時間をもっと持つべきだと思う	0	1
学校や習い事の宿題が多く、親のストレスがたまる	0	1
子育て支援と言いながら、保育所(園)等配慮が足りないことが多い	1	0
子どもを産みたいと思える環境の整備	8	0
サポートありきで保育園に預けている人が多い	1	0
仕事と子育ての両立で子どもとの時間がない	2	0
就労状況に関係なく希望の幼稚園や保育所(園)に入れてほしい	2	0
地域の方の手助けや子どもの見守りに感謝している	2	0
妊娠から就学前までは支援が手厚いが、小学校になると支援が少ない	0	1
保育所でのトラブルは加害者の親だけでなく被害者の親にも伝えるべき	1	0
ママ友サークルに入ったおかげで気軽に相談できるママ友ができた	1	0
ママ友とのつき合いは面倒くさいが、話をして救われることも事実である	0	1
周りの住人から子育てへの苦情が多く息が詰まる毎日である	1	0
見守りボランティアが必要以上に子育てに立ち入るのはやめてほしい	1	0
学校や地域の役員などが回ってくるのが負担	0	1
産後ケアのためのデイサービスや宿泊ができる場所がほしい	0	1
自分がやりたい事や仕事と子育ての両立ができるような支援を望む	0	1
親の愛情と世間の支援と理解がなければ健全な子は育たない	1	0
地域交流を図り近隣のつながりを増やすことが大切	1	0
父親がもっと子育てに関わる事ができるよう働きかけてほしい	0	3

働きたい、働いている人への支援	就学前児童	小学生
仕事と子育ての両立のためのサポートを充実してほしい	1	1
就労時間を短くしてほしい	2	0
出産で仕事を辞めても上の子を保育園で預かってほしい	2	0
パートや在宅で働ける市内企業求人を増やしてほしい	3	0
働きたいが保育料が高い	0	1
働きたいと思った時にすぐに預けられる体制を整えてほしい	2	0
フルタイムで働いているので小学校に入ってからの方が不安	1	0
フルタイムで働きたいが、保育園の送迎があるので難しい	1	0
休園・休校時に子どもを預けられる体制を整えてほしい	1	0
子育て中の母親が働きやすい企業を増やしてほしい	3	0
時短申請をしても負担は軽減しないので仕事を続けられるか不安	1	0
職場の理解はあるが母親が子育てを担うものだという意識を感じる	0	1

長期休暇中も幼稚園や学校に預けて働ける環境にしてほしい	1	0
保育園と学童の年度末の休みを同じにしてほしい	0	1

情報や相談について	就学前児童	小学生
アンケートやSNSの発信等、子育て支援の方法が変わってきた	0	1
親に子どもの変化を気づかせてあげることが大切である	0	1
子育て支援の情報をもっと周知してほしい	2	0
子どもの教育に関わる詳細な情報がほしい	1	0
子どものトラブルに関わる保険の情報を周知してほしい	1	0
子どもの習い事の情報がほしい	0	1
子どもを取り巻く課題に専門家が取り組める体制を整備してほしい	0	1
自治会に入っていないなくても市報を全戸配布してほしい	0	1
市ホームページは更新して最新の情報を掲載してほしい	2	0
市ホームページを改善してほしい	1	0
小学校のカウンセリングを利用しやすくしてほしい	0	2
母親が孤立しないシステムを充実してほしい	0	1
保育園、幼稚園にもっと様々な職種の人が関わってほしい	1	0
放課後児童会の情報を増やしてほしい	2	0
幼稚園の無償化の仕組みについて情報提供してほしい	1	0
保育所(園)の詳細な情報を提供してほしい	3	0
今どきの便利さをPRしてほしい	0	1
私立幼稚園の学級閉鎖の状況をインターネットにのせてほしい	0	1
幼稚園や保育所の選び方等の説明会を開催してほしい	1	0

安全対策について	就学前児童	小学生
街灯や防犯カメラを増やしてほしい	7	3
子どもの飛び出し注意の看板を作る講習を実施してほしい	1	0
災害発生時には登校後も安否確認メールを送ってほしい	0	0
水路や河川の整備、安全対策	6	0
地域の危険な箇所を徹底的に調査して改善してほしい	0	2
通学路の整備、通学路の安全対策	8	8
登下校確認メールが届くシステムを導入してほしい	1	0
道路の安全対策に力を入れてほしい	5	0
踏切を高架してほしい	1	1
防犯を強化してほしい	5	0
交通ルール順守を徹底してほしい	0	2
地域の見守りをしてくれる人が少ない	1	0
幼小中共に防災、安全意識が低く、対策が不十分	0	1

外出について	就学前児童	小学生
駅や店にエレベーターの設備が少ない	4	0
大型商業施設を誘致してほしい	4	1
きらめき号を利用しやすくしてほしい	4	0
子育て施設への電車のアクセスをよくしてほしい	1	0
子育て中の親子や障害者に配慮したトイレを整備してほしい	7	0
子どもがよく通る道路を禁煙ゾーンにしてほしい	1	0
子どもと一緒に食事できる店がない	3	0
道路、歩道を整備してほしい	18	13
バス路線を充実してほしい	3	0
バリアフリーな場所を増やしてほしい	4	0

駅に地上改札を設置してほしい	1	0
商業施設に子どもを遊ばせる場所をつくってほしい	1	0
母目線、女性目線の店やショッピングモールの誘致をしてほしい	1	0

経済的支援について	就学前児童	小学生
5歳児保育料無料を国に先駆けて続けてほしい	1	0
育休中も給与の支給などのサービスがあるとよい	0	1
育児休業手当の支給を延長してほしい	1	0
医療費助成を高校まで拡大してほしい	0	2
子育てにかかる経済的支援を増やしてほしい	4	12
子どもの年齢ではなく人数による保育料にしてほしい	2	3
児童手当の増額、拡大	2	5
ひとり親家庭への支援を充実してほしい	5	2
不妊治療を無料にしてほしい	1	0
保育園の無料化を4月からにしてほしい	0	1
保育園より幼稚園の無償化の優先順位が高いのは納得できない	3	0
保育料の減免、補助の拡充	2	1
予防接種や医療費の助成、無料化	2	1
子どもの医療費の支払方法を見直してほしい	0	1
子どもの人数に応じた支援を増やしてほしい	0	4
住宅購入の補助金を出してほしい	1	0
幼稚園の無償化は公立と私立で差別化を図るべき	1	0

その他について	就学前児童	小学生
飲食店の充実や街の活性化を望む	1	0
家事代行サービスを活用したい	0	1
河川敷や大和川沿いをもっときれいにしてほしい	1	1
公園にゴミ箱を設置してほしい	1	0
校区の保育所と幼稚園で交流の場があるとよい	1	0
トイレの浄化槽を水洗化してほしい	1	0
花火ができる場所がない	1	0
保健センターの健診の時間帯を見直してほしい	1	0
まちの美化を図ってほしい	1	0
緑の多いまちづくりをしてほしい	1	0
山や川をもっと整備してほしい	0	1
家庭教育を学ぶセミナーや講演会を開催してほしい	0	1
学校にナイトーの設備をしてほしい	0	1
教育に関する専門家を呼んで教育の充実した街にほしい	1	0
教育機関を増やし選択できる幅を広げてほしい	1	0
空き家や古い貸家等の対策をしてほしい	3	0
国分西のポンプ場を公園にするなど空き地を有効活用してほしい	0	1
子育ては地域の人とのコミュニケーションが大切である	0	1
主要駅からスクールバスを出してほしい	1	0
制服や文具等のレンタルやリサイクルを進めてほしい	1	2
学校施設や公共施設を個人で使える日を設定してほしい	1	0
大和川でのイベントを増やしてほしい	0	1
宅配サービスを充実してほしい	1	0
地域の夏祭りなどの時間帯をもっと早くしてほしい	0	1
保健センターでの健診の時間を短縮してほしい	0	1
隣人の嫌がらせを相談しても対処方法がない	1	0

市について	就学前児童	小学生
アンケートに関すること	9	12
市への意見、質問	15	20
満足や感謝	19	16

平成30（2018）年度
子ども・子育て支援に関するニーズ調査報告書
概要版

発 行：柏原市健康福祉部こども政策課

住 所：〒582-8555

大阪府柏原市安堂町1-55

電 話：072-943-4811

FAX：072-973-3782